

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413-99-1-03)

記入日 平成 11年8月 11日

調査者名 水野右孝

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 漁具漁法 (職種コード 181) (現地公用語) Fishing Gear and Method	新規 交替 2代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>サンダウン州教育局</u> (現地公用語) <u>Division of Education, Department of Sandaun</u>			
	2) 勤務先名 (日本語) <u>アイタペ職業訓練</u> (現地公用語) <u>Aitape Vocational Centre</u>			
	3) 勤務先住所 <u>主要都市 (パニモ) から 100 Km</u> <u>P.O.Box 34, Aitape, Sandaun Province</u> 交通手段 (飛行機) で <u>0.5時間</u>			
	4) 事業内容及び予算 <u>学生数約260名教師数13名の職業訓練校で、小学校卒業以上の生徒を対象に3年間で木工、機械、自動車整備、漁業、農業等の技術訓練を行う。年間予算は約31,000キナ。</u>			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>アイタペ職業訓練校はアイタペの沿岸部に位置し、職業訓練の中でも漁業は重要な教科となっている。現在漁業教師定員3名のところ2名のみで、小型船舶を用いた実習を担当する教師が不在で2年間の理論を中心とした授業しかできないため。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>教師</u> (現地公用語) <u>Teacher</u>			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 <u>基礎的な漁具 (漁網、仕掛け等) の知識、修理及び漁法の指導、特に小型船舶 (19フィートの船外機つきボート) を利用しての沿岸での漁に関する実習指導。特に専門的で高度な知識や技術は求められていない。船外機や船体の保守、管理、修理等ができるとなおよい。</u>			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 <u>19フィートボート、船外機 (ヤマハ2サイクル、25馬力1台、8馬力1台)、漁網等の漁具</u>			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>59才、男性、国立水産大学卒業、JICA研修者 (神奈川センター)、漁業教師</u>		6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>15才から20才の男子、学力は小学校卒業程度、伝統的な漁法以外の知識はない。</u>	
	7) 訓練すべき言語 <u>英語 (ヒジン語)</u>			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>			
	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>男性、小型船舶4級、実務経験</u>			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~11月 雨期 12月~4月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (3千人) 日用品: 価格 (高い) 普通 (安い)、品質 (良い) (普通) 悪い 物資 (豊富 普通) (欠乏)			

1 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (031-98- (0) )

記入日 平成10年 7月27日  
調査者名 岡田昌浩調整員 岩本隆昇隊員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquaculture	新規 交替 1代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先	1)勤務先名 サバ州漁業開発公社 (現地公用語) Korporasi Kemajuan Perikanan dan Nelayan Sabah(Ko-Nelayan)			
	2)住所 Tingkat 5, Blok B1, Wisma MUIS, Sembulan, 主要都市 (コタキナバル市内) から km Beg Berkunci 150, 88999 Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia 交通手段 ( ) で 分			
概 要	3)事業内容及び予算 州法に基き制定された条例により1978年に漁民組織として設立されたサバ州漁業開発公社は、漁港管理や漁業融資、小規模漁業従事者の指導および訓練、漁村開発などによる水産業の強化を目的とし、州内に5箇所の地域事務所と2箇所の養殖場などがある。本部職員数は約100名。全職員数は約230名。年間予算RM10,000,000 (約4億円)。			
要 請 概 要	1)要請理由 (目的) サバ州漁業開発公社では、水産業の強化および収益性の向上、漁業従事者の開発・振興などを目指し、海老類の養殖についてはほぼ生産に成功しているものの、特に重点魚種として取り組んでいるアカメとハタの生産技術は未だ確立しておらず、魚病も発生していることから、それらを調査し改善することにより生産性および収益性を高めるための指導が求められる。			
	2)隊員の地位 (日本語) 水産研究担当官 (現地公用語) Fisheries Officer			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 サバ州漁業開発公社養殖部下にあるリカス養殖場 (州都コタキナバルから3km車で10分) に配属となり、主として実験室レベルでの生産に成功しているアカメの生産技術の確立と、産卵と孵化に成功しているハタの初期飼料 (プランクトン) の研究・開発を行う。また、現在建設中である新施設への移転により、これまでの稚魚生産研究だけでなく成魚までの総合的な調査研究を行うことを目指しており、特に手薄であった魚病分野にも研究の焦点を当てていることから、魚病全般の知識も求められている。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 実体顕微鏡、顕微鏡撮影用カメラ、インキュベーター、加熱滅菌器、			
要 請 概 要	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 Mr. William Wong (副総裁~養殖部門) 大卒、技術的経験20年、46歳 ~配属部署責任者	6)指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ3名 (大卒~水産学専攻) は専門知識・ 技術あり (年齢25~35歳) その他のスタッフ は基本的な知識あり		
	7)訓練すべき言語 (マレイ) 語			
条 件	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務あるいは研究経験年数5年			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林 乾季 5月~8月 雨季 11月~3月) ・気温 (28℃位) 任地の人口 (341,000人) ・日用品: 価格 (高い 普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 7月27日

調査者名 岡田昌浩調整員 岩本隆男隊員

要請番号 (031-98-102 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 1代目	男 人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Aquaculture		女 人 不問1人	

配 属 先 概 要	1)勤務先名 サバ州漁業開発公社 (現地公用語) Korporasi Kemajuan Perikanan dan Nelayan Sabah(Ko-Nelayan)
	2)住所 Tingkat 5, Blok B1, Wisma MUIS, Sembulan, 主要都市 (コタキナバル市内) から km Beg Berkunci 150, 88999 Kota Kinabalu, Sabah, Malaysi 交通手段 ( ) で 時間
	3)事業内容及び予算 州法に基き制定された条例により1978年に漁民組織として設立されたサバ州漁業開発公社は、漁港管理や漁業融資、小規模漁業従事者の指導および訓練、漁村開発などによる水産業の強化を目的とし、州内に5箇所の地域事務所と2箇所の養殖場などがある。本部職員数は約100名。全職員数は約230名。年間予算RM10,000,000 (約4億円)。

要 請 概 要	1)要請理由 (目的) サバ州漁業開発公社では、水産業の強化および収益性の向上、漁業従事者の開発・振興などを旨とし、既に成功を収めている海老や今後力をいれようとしている重要魚種以外に、ナマコやアワビ、ムール貝等の養殖に着手していることから、それらの生産技術の確立が望まれており、それらを調査・研究し生産性を高めるための指導が求められる。	
	2)隊員の地位 (日本語) 水産研究担当官 (現地公用語) Fisheries Officer	
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 サバ州漁業開発公社養殖部下にあるアンボン村ナマコ&アワビ生産プロジェクト (州都コタキナバルから85km車で約1.5時間) に配属となり、現在同プロジェクト地において飼育中のナマコの成育状況管理のほか、主にリカスの養殖場 (州都コタキナバルから3km車で10分) にてナマコやアワビ、ムール貝等の生産技術の確立を目指し、特に産卵に適した水質管理や餌などの基礎的な段階から調査研究を行うほか、それらの生産性を高めることが求められるため、ナマコやアワビなどの貝類の種苗生産経験者または研究経験者が望まれる。	
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 実体顕微鏡、顕微鏡撮影力メラ、インキュベーター、加熱滅菌器、	
	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 名 Mr. William Wong (副総裁~養殖部門) 大卒、技術的経験20年、46歳 ~配属部署責任者	6)指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ5名 (大卒~水産学専攻) は専門知識・ 技術あり (年齢25~40歳) その他のスタッフ は基本的な知識あり
	7)訓練すべき言語 ( マレイ ) 語	
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務あるいは研究経験年数5年
----	---

生活	生活環境: 気候 (熱帯雨林 乾季 5月~8月 雨季 11月~3月) ・気温 (28℃位) 任地の人口 (341,000人) ・日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通・悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏
----	--

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (031-99- (0) )

記入日 平成11年 6月17日

調査者名 岡田昌浩調整員 岩本隆男隊員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquaculture	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	12年   次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先	1)勤務先名 サバ州水産局ババゴン淡水魚種苗センター (現地公用語) Stesen Pembiajukan Air Tawar, Jabatan Perikanan Sabah			
概要	2)住所 Babagon, Penampang, Sabah, Malaysia 主要都市 (コタバル市内) から 30 km 交通手段 ( バス ) で 30分			
概要	3)事業内容及び予算 サバ州水産局では、養殖業の普及のために付加価値の高い魚種の養殖技術の開発を行っているほか、養殖農家の育成のため種苗生産と技術指導を行っている。海水魚部門には24の試験場や事務所があり、淡水魚部門には8つの試験場があり同種苗センターはそのうちのひとつである。センター職員数は約13名。全職員数は約580名。センター年間予算RM158,360.00 (約500万円)。			
要請	1)要請理由 (目的) 同種苗センターでは、テラピアや鯉 (食用・観賞用) のほか、食用蛙、スッポンの生産を行っているが、供給量が充分でないことから生産効率の向上が求められているほか、付加価値の高いマールゴビヤパティーンといった魚種の種苗生産量の向上と養殖技術の確立が求められる。また、同センターには専門技術を持ったスタッフが居ないことから、上記技術の開発とスタッフへの技術指導が求められている。			
要請	2)隊員の地位 (日本語) 水産研究担当官 (現地公用語) Fisheries Officer			
要請	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同種苗センターに配属となり、主として種苗生産量の向上と養殖技術の確立が求められることから、種苗生産に関し淡水ワムシやミジンコなど初期飼料に係る知識や技術が必要とされており、この分野に詳しい人が望まれるほか、新魚種の養殖技術の開発のため、魚の産卵等生態に詳しい人が望まれる。また全体的に専門技術を持ったスタッフがいないため、一分野のスペシャリストよりも、上記技術のほか養殖全般に知識のある実務経験者が求められる。			
概要	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 実体顕微鏡 (MEIJI)、40倍～1,000倍顕微鏡 (MEIJI)、インキュベーター (MEMMERT)、加熱滅菌器 (MEMMERT)、酸素ポンプなど			
要請	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 6)指導対象者の技術レベル、年齢 1名 Mr. Gidius Gonsuin (所長) 専門知識を持たないスタッフ13名 (20～54歳) 大卒 (経済学)、経験18年、39歳			
要請	7)訓練すべき言語 ( マレイ ) 語			
要請	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産)、実務経験3年程度 (淡水魚養殖)			
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林 乾季 5月～8月 雨季 11月～3月) ・気温 (28℃位) 任地の人口 (341,000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月10日

調査者名 堀免 直樹

要請番号 (046-99103)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fish Culture			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education (CHED)			
	2) 勤務先名 北スリガオ農業技術大学 (現地公用語) Surigao del Norte College of Agriculture and Technology			
	3) 住所 Magpayang, Mainit, Surigao del Norte 主要都市(スリガオ市内)から約40Km 交通手段(バス)で 約1時間 ①マニラ セブ(飛行機1時間), セブ スリガオ(船4時間)、②マニラ プアツ(飛行機1.5時間), プアツ スリガオ(バス3時間)			
	4) 事業内容及び予算 1972年創立の政府設立の高等職業訓練及び農業技術大学である。現在生徒数は1,102名、教授は47名。内農林学部生徒60名、教授1名。同大学では自然環境保護に力を入れており、農・漁業のプロジェクトを運営中である。漁業関連プロジェクトにかかる短期・長期予算の総計は12,000,000ペソ(1ペソ≒3円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 海洋資源保護プロジェクトは現在同大学を中心として、関連省庁及びスリガオ市との共同で運営中である。対象地域57ヘクタールの海洋保護区域にマングローブを植え、水産資源の保護・調査を行っている。同大学海洋水産学部の予算は十分割り当てられているが、適切に調査・運営管理できる人材がないため隊員を養成した。			
	2) 隊員の地位(日本語) 技術普及員 (現地公用語) Technical Advisor			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 現在までのプロジェクトの完全実施及び今後の海洋資源保護計画の提案を行うことになる。また、本事業は官・学共同プロジェクトであり、カウンターパートと共に連絡調整役的な業務も行うことになる。現場である海洋保護区域でのマングローブの生育状況や生息している魚の調査を行うことも求められている。潜水経験があるとなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) 通気装置、GPS、磁気コンパス、調査船等			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Virgillo B. Ratunil, Jr 23歳 大卒 同大学講師		6) 指導対象者のレベル、年齢 基礎的な水産学の知識はある。	
	7) 訓練すべき言語(英語/セブアノ語)			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) オーストラリア政府による機材援助(人的支援は無し)			
	学歴、経験、資格 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 乾季 11月~4月 雨期 5月~10月)・気温(22~34℃位) 任地の人口 ( 州約45万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

UV 741 27/85

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月10日

調査者名 塚免 直樹

要請番号 (046-99106)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fish Culture			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 内務自治省 (現地公用語) Department of the Interior and Local Government			
	2) 勤務先名 サンイシドロ町役場 (現地公用語) Municipality of San Isidro			
	3) 住所 主要都市(ダバオ)から150Km Province of Davao Oriental 交通手段(バス)で 約3時間			
	4) 事業内容及び予算 サンイシドロ町では1997年から6年計画で町内特定の山間部及び沿海部に保護区域を設け環境調査・自然保護プロジェクトを立ち上げた。主な目的は、違法伐採を防ぎ生計向上に役立つ森林作り及び違法漁法による魚の乱獲を防ぎ、珊瑚礁等豊かな海洋資源を守ることである。今年度の海洋保護事業費は150,000ペソ(1ペソ≒約3円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 同地域では違法とは知りながらも、ダイナマイト漁による漁獲が続いている。当局も漁民の生活を保護するために見て見ぬ振りをしているのが実状である。同プロジェクトでは対象地域での監視を強化し、海洋資源を保護すると共に適正な漁法の紹介を行うこととしているが、十分な知識のある人材がいなかったために隊員を養成した。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 環境調査員 (現地公用語) Ecological Researcher			
	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 保護区域での違法操業の監視、漁民に対する環境教育を行い、適正漁法の紹介を行う。また、生育している魚の調査も行う。特に保護区域における海洋資源の調査をカウンターパートとともに行ない、漁民の収入につながる海産物の養殖の手法について検討を行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) エンジン付きボート等			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Policarpio J. Macasaquit 同町農業職員 プロジェクト経験6年		6) 指導対象者のレベル、年齢 特に環境保護の知識はないが、実務経験は長い。	
	7) 訓練すべき言語 (英語/セブアノ語)			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し			
	9) 学歴、経験、資格 短大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 ( 乾季 11月~ 4月 雨期 5月~ 10月 ) ・気温 (22~34℃位) 任地の人口 ( 約3万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

JV 741 9/85

事務局記入欄

記入日 平成11年8月13日

調査者名 斎藤 裕子

要請番号 (046-99108)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fish Culture			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education (CHED)			
	2) 勤務先名 パラワン州立技術工芸大学 水産科学技術研究所 (現地公用語) State Polytechnic College of Palawan, Aquatic Science and Technology Institute			
	3) 住所 Puerto Princesa City, 5300		主要都市 (プエルプリンサ) から 6 Km 交通手段 (トライシクル) で 約 20 分	
	4) 事業内容及び予算 生徒数約1,000名の海洋水産大学で、海洋生物、水産、海洋漁業、海上輸送、海洋工学などの専攻学科がある。大学内にある水産科学研究所では、1991年から2003年までの予定で、汽水 (12ヘクタールの養殖地)・海水 (400平方メートルの生け簀) での養殖増産目的で実験を行なっている。予算は年間100,000ペソ (1ペソ≒約3円)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 1991年から、このプロジェクトは進められているが、これまでに養殖増産にかかる効果的な成果がみられず、新しいアイデアと技術を得たいということで、隊員の要請があげられた。対象となる魚は、ハタ、シーバス、ペラ、エビ、ボラなど。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究調査員 (現地公用語) Research Associate			
	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 ①海洋水産にかかる養殖増産プロジェクト活性化に、現場サイドで協力する。②大学生、漁民を対象に養殖増産についての紹介をし、漁民の収入向上に結びつくような普及活動をカウンターパートと協力して行なう。③外国関連機関 (カナダ、ドイツ、日本) との連携 (自然豊かなパラワン島では、海洋自然保護の点でも、他国から注目されている)。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 海水養殖用生け簀、汽水養殖池、手漕ぎボート、水質検査器、実験所、ダイビング用品4セット			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Augusto Avellanosa 水産学修士、経験8年、インストラクター、33歳 Ms. Lota Alcantara 水産学修士、経験8年、インストラクター、31歳		6) 指導対象者のレベル、年齢 大学生 (18~21歳) 漁民 (15~50歳)	
	7) 訓練すべき言語 (英語/タガログ語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カナダ (CEDA) からのインターン (99.10月まで滞在) 一人、 海洋生物学のドイツ人教授一人				
条件	学歴、経験、資格 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (乾季 11月~ 4月、 雨期 5月~ 10月)・気温 (22~34℃位) 任地の人口 (約10万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413-99-1-04)

記入日 平成11年 8月13日  
調査者名 牛久 修

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
バブア ニューギニア	(日本語) 養 殖 (職種コード 182)  (現地公用語) Aquaculture	新 規  <u>交 替</u> 3 代目	1 人	<u>12年 1次</u> 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>東ハイランド州政府</u> (現地公用語) <u>Department of Eastern Highlands</u>			
	2) 勤務先名 (日本語) <u>農業畜産局</u> (現地公用語) <u>Division of Agriculture and Livestock</u>			
	3) 勤務先住所 <u>主要都市 (ゴロカ) から 1.5 Km</u> <u>P.O.Box 1310, Goroka, Eastern Highlands Province</u> 交通手段 (車) で 0.2 時間			
	4) 事業内容及び予算 <u>東ハイランド州における農業関連の普及を主な業務として行っている。1993年から1999年8月まで</u> <u>2名の淡水養殖専門家が派遣され、ハイランド地域の淡水養殖普及事業を実施していた。</u>			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>ハイランドの各州ではタンパク源としての鯉とニジマスの養殖事業が盛んになっており、淡水養殖の普及</u> <u>員が必要とされている。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>養殖職員</u> (現地公用語) <u>Aquaculture Officer</u>			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 <u>ゴロカを中心とした地域の約30の鯉養殖農家と5軒程度のニジマス養殖農家を巡回し養殖の普及にあた</u> <u>る。 隊員には、採卵、孵化、稚魚から成魚への飼育、再び採卵をするといった一連の養殖サイクルを普及さ</u> <u>せることと各農家に見合った飼育方法を模索していく技術と指導力が求められる。バイクによる巡回指導が主</u> <u>な業務になるため、自動二輪の運転経験があることが望ましい。</u>			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) <u>配属先で保有する、養殖に関する機材はない。</u>			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>1名、Fisheries Officer、28才、1998年に3ヶ月間、</u> <u>日本で鯉の技術研修を受けた経験がある。</u>		6) 指導対象者のレベル、年齢 <u>一般の養殖農家 (20代~50代) 養殖経験</u> <u>はあるが、専門的な知識はほとんどない。</u>	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし</u>		7) 訓練すべき言語 <u>英 語 (ヒジン) 語</u>	
生 活	生活環境: 気候 (熱帯サバンナ気候 乾季4月~11月 雨期12月~ 3月) 気温 (15~30℃位) 任 地 の 人 口 ( 2万人) 日用品: 価格 (高い <u>普通</u> 安い)、品質 (良い <u>普通</u> 悪い) 物資 ( <u>豊富</u> 普通 欠乏)			

1 募集資料用



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11年 02月12日  
調査者名 高木直喜

要請番号 (028-99003 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 農林統計 (職種コード191) (現地公用語) Agricultural Statics	新 <del>規</del> 交代 2代目	男 6 女 6 不問 1人	12年(次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 ルアンババン県農林局	
	2) 勤務先名 ルアンババン県農林局 Department of Agriculture and Forestry, Luang Prabang	
	3) 勤務先住所 パバット タイ ビレッジ、ルアンババン県	主要都市 (ルアンババン 市内 ) から k m 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算：同局には耕種、畜産、林業、灌漑、気象の5つの課があり、県全体の農林関係事業の作定及びその執行を行っている。農林局全体で32億4092万Kip (約8万1千ドル1US=4000Kip) そのうち県全体の管理部門予算は5万Kip (約1万2千ドル) 統計計画部門で特に予算は割り当てられず管理部門の予算を使用している。	
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)：現在、農林局では農林業務に関する計画、立案を行っているが、その際使用される農林統計が交通事情の悪さ、予算、人材の不足等の理由から質量ともに十分な状態にあるとはいえない。協力隊員の適切な技術指導及び助言により県内の農林統計の改善をはかり、今後の同課の開発及び人材育成に役立てたい。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 農林統計チーフ (現地公用語) Chief Staff For Agricultural and Statistics	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲：郡の職員を対象とした群レベル統計訓練及び農民を対象とした村レベル統計訓練の企画、運営を行うと同時に県内の農林統計データの整理及び分析を行う。又職員に対してパソコンの使用方法及び活用方法についての助言も行う。それほど専門知識は要求されないが扱うデータが耕種、畜産、森林、灌漑、気象と幅広い分野にまたがるため浅く広くの知識が要求される。又パソコンでのExcel, Accessに関する知識が要求される。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) パソコン (英語版Windows98, Office97インストール済)	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 ヴィエンチャン灌漑大学卒業、ロシアに留学経験あり (農業機械)、農林局統計計画部門のチーフ格 8年の実務経験、39歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 統計及びパソコンに関する基礎知識あり
		7) 訓練すべき言語 (ラオス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 県内の農林分野でEU, SIDA, IRR等々の援助あり。専門家も多数	
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (農学部)	
生活	任地の人口 (県下 39万人) ・日用品：価格 (高 <del>い</del> ・普通・安 <del>い</del> )、品質 (良 <del>い</del> ・普通・悪 <del>い</del> ) 物資 (豊富・普通・乏 <del>しい</del> )	

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

JV 741 2/85

記入日 平成11年8月10日

要請番号 (046-99105)

調査者名 鈴木 禎三 (隊員) 堰免 直樹 (調整員)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	12 1 <del>11</del> 年 8次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) China Wawe			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 科学技術省 (現地公用語) Department of Science and Technology (DOST)			
	2) 勤務先名 科学技術省第7地域事務所ボホール科学技術センター (現地公用語) DOST-VII Bohol Prov'l Science & Technology Center			
	3) 住所 2nd Flr., WH Popular Hardwarc, 67 CPG Ave., Tagbilaran 主要都市(セブ)から 約100Km 交通手段(船)で 約2時間			
	4) 事業内容及び予算 ボホール州に於ける陶芸、食品加工、情報技術等の振興及び高校生を対象にした奨学金の給付を主な業務としており、99年の年間予算は166,000ペソである。陶芸に関しては、科学技術省と貿易工業省等が陶磁器の協同組合へ資金的支援を行い、2カ所で陶磁器プロジェクトを推進している。カラベ町で主として、建設資材用の煉瓦及びピノガワン町において石膏型を使つての人形等を製作している。			
要 請 概 要	1) 要請理由 ボホール州の陶器工場による煉瓦作りプロジェクトはDOSTプロジェクトの職員が発起人となり3年前に立ち上げたものである。そこでの製品は安価なものが多く、従事者の生計向上に結びついていなかった。97年に協力隊陶磁器隊員がDOSTプロジェクト事務所に赴任し、焼締陶普及活動を行ってきたが、同隊員の活動を知ったボホール州陶芸従事者からもより高度な技術を習得したいとの要望があがり、隊員の要請に至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器指導員 (現地公用語) Ceramics Instructor			
	3) 期待される業務内容及び求められる技術の範囲 ボホール州陶芸推進プロジェクトに参加し、対象地域で陶芸に従事している人々に対し電動ろくろの普及を目指し、焼締陶の技術指導を行う。具体的な指導品目としては、コーヒーカップ・花瓶等付加価値の高い製品である。また、粘土精製技術として水簸の紹介・指導を求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 登り窯1基、フィリピン製電動ろくろ2台(購入予定) 手動式煉瓦製作機。燃料はココナッツの殻			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Jose F. Rulong 45才 経験3年 Eliso Gujol 40才 経験3年		6) 指導対象者のレベル、年齢 18才から50才、電動ろくろの経験無し	
7) 訓練すべき言語 (英語/セブアノ語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条 件	学歴、経験、資格 短大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 ( 乾季 11月~ 4月 雨期 5月~ 10月) ・気温 (22~34℃位) 任地の人口 ( 約5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年7月29日

調査者名： 松岡 武史

要請番号 ( 334-99102 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エルサルバドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201) (現地公用語) CERAMICA	新規 交替 2代目	1人	12年/次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立芸術センター (現地公用語) CENTRO NACIONAL DE ARTE (CENAR)			
	3) 勤務先住所 Calle Bogota Col. San Mateo 主要都市 ( ) から km San Salvador 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 国内唯一の国立芸術学校。音楽と美術全般に渡り、子供から大人までの幅広い年齢層を指導対象としている。 99年度予算：3,045,824コロン (1ドル=8.72コロン)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国では現在、陶磁器を美術の一環として体系的に教育している機関は、当芸術センターのみである。陶磁器の基礎から応用まできちんと教えられる協力隊員により、授業を益々体系的に確立し、技術レベルの向上を図るため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 美術教師 (陶磁器) (現地公用語) PROFESOR DE CERAMICA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 陶芸技術の向上・定着を目指し、陶芸科の教員と協力し、陶芸全般における基礎技術の指導方法の確立が主たる業務となる。また、不定期ではあるが、幾つかの地域を巡回して陶芸教室を実施する事も予定されている隊員は、基本的に当地にある物を最大限利用し、創意工夫のもと、協力・指導する姿勢が不可欠である、指導のためのマニュアル作成等も重要な活動の一部として挙げられる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  電気窯、電気ろくろ、粉碎器、ポットミル、天秤皿等。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mauricio Dominguez 43才 男性 経験25年 陶磁器科科长 他数名。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高校生から一般までの初心者クラス	
			7) 訓練すべき言語 スペイン語	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在協力隊員6名 (音楽2名、美術3名、陶磁器1名) が活動中である。			
	学歴、経験、資格、性別 陶芸指導の経験ある者。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 ( 熱帯夏雨 乾季 11月～4月、雨季 5月～10月 ) ・気温 ( 20~35℃位 ) 任地の人口 ( 60万 人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通 安い )、品質 ( 良い・普通 悪い ) 物資 ( 豊富 普通 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成11年7月29日

調査者名： 松岡 武史

要請番号 ( 334-99103 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エルサルバドル	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	新規 交替 3代目	1人	12年/次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CERAMICA			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)			
	2) 勤務先名 (日本語) 「エル・トランシット」文化・経済社会開発協会 (現地公用語) ASOCIACION DE DESARROLLO CULTURAL ECONOMIA Y SOCIAL EL TRANSITO			
	3) 勤務先住所 Barrio El Transito, La Palma. 主要都市 ( サン・サルバドル ) から 95 km Depto, de Chalatenango. 交通手段 ( バス ) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 La Palmaの地域の社会・経済発展のための種々の活動を実施している中、文化活動としての陶芸器製作を発展させ、地場産業として定着する事を目標としている。 1998年度予算：約10,000コロン (1ドル=8.72コロン)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 初代、2代目の隊員の活動により陶土、釉薬等原材料の地元での開発が徐々に進んでいる。当地は、数少ない観光地である事からも、地場産業の一部として定着するためには、製作された陶器の市場での行方が大きく影響される。よって、デザインや商品開発能力も切望されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR DE CERAMICA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現代陶芸の全般的な改良、開発に関する指導が主たる活動であるものの、今後は、デザイン及び商品開発も益々重要となってくる。現地の素質を活かし、創意工夫と積極性を絶やさずに活動を続ける姿勢が不可欠である。また、陶芸活性化のきっかけとして地域住民 (子供から大人まで) を対象とした陶芸教室も計画して行きたい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 電気ろくろ/シンボ製11台 (内6台使用可)、電気窯3台 (1台はドイツ製のマイコン制御付だが老朽化が激しい。他の2台はアメリカ製。性能が悪いため、1台のみ素焼窯として使用)、手ろくろ5台、釉薬用ミルポット2台、釉薬用かくはん機1台、コンプレッサー1台、天秤1台、他。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Emilio Guerra 24才 男性 工房管理全般 経験5年。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ろくろ経験10年の男1人 36才 4名前後の補助、協力者 (12~17才)	
			7) 訓練すべき言語 スペイン語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 指導経験、工房運営経験。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 ( 冷涼帯 乾季 11月~4月、雨季 5月~10月) ・気温 ( 15~25 °C位) 任地の人口 ( 8,000 人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 11 年 1 月 23 日

要請番号 ( 019-99- 005 )

調査者名 大友 仁 杉山明代

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共和国	(日本語) 木工 (職種コード211)	○新規 交替 1代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Pertukangan kayu			
配属先概要	1) 配属先 社会省 ニポトウ工知的障害者福祉施設 (現地公用語) Panti Sosial Bina Grahita Nipotowe			
	2) Jl. Towe No. 134 Palu 9436 Selaswsi Tenga		主要都市(パル市内から) から 交通手段(バス ) で	5km 15分
	3) 事業内容及び予算 知的障害者の社会参加を目的にした全寮制施設で 1992 年に設立された。職員数は 23 名、生徒数約 100 名である。社会省 中部スラウエシ州事務所管轄で事業内容は、基礎学習、作業訓練(男子: 藤工芸、木工、 女子: 手工芸である。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 施設に設立が 1992 年とまだ新しいため事業全体が試行錯誤といった状態である。木工担当職員は 1 名であり今後受け入れ人数の増加に伴い担当者をもう一名増やす予定であるが、現在のインストラクターも技術レベルは高くなく、技術指導のできる指導者が望まれている。またパル市内には、要保護少年訓練施設(社会省所属)がありここにも木工訓練科目があり、社会省中部スラウエシ州事務所から隊員には、2 訓練施設を兼任で業務を行う事が求められている。但し所属は知的障害者施設とする。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工指導員 (現地公用語) Instruktur Pertukangan kayu			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒に 1 日 2 時間の作業訓練を職員と行うとともに、職員の指導技術を高めてゆくことが求められている。現在作成されている物は椅子、机といった物であるが今後製品となりうる新たな試作品を紹介してゆく。作業訓練のほかに基礎教育が行われているが、これら基礎教育の教材等の制作も望まれている。要保護少年施設では、多少高度な家具の製作指導が望まれている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真貼付のこと) 一般的のこぎり、かんな、かんな台、ノギス、電気のこぎり(要保護少年施設)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 施設職員 1 名 技術短大卒(障害児教育) 40 歳、経験 5 年 技術短大卒(要保護少年施設) 1 名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 施設職員、(障害児教育の専門 1 名 社会福祉の専門 学校卒及び研修で学習したものが約半数、年齢 30 歳以上) 生徒(10 才~30 才) 約 100 名 7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語		
5) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 施設は OECF の援助で作られた。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 関連技術系短大、専門学校卒業、障害者教育にかかる補完研修			
生活	生活環境: 気候 熱帯雨林 乾期 6~12 月 雨期 1 月~5 月) 気温( 28~33°C 位 ) 任地の人口 (14 万人) ・ 日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質:(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

←

117

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月4日

調査者名 築山佳代子

要請番号 (019-99102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 木工 (職種コード) 211 (現地公用語) PERTUKANGAN KAYU	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	12年1次 絶対の場合 ○で囲む
配 属 先	1) 勤務先名 社会省メラティ聴覚障害者福祉施設 (現地公用語) PANTI SOSIAL BINA RENGU WICARA "MELATI"			
	2) 住所 Jl. Gebang Sari No. 38 Bambu Apus 主要都市(ジャカルタ市内) km Jakarta-Timur 交通手段( )で 時間			
概 要	3) 事業内容及び予算 全寮制の同施設では生徒数100名、15~35歳が対象で紳士服、婦人服、木工、手工芸、造園の5学科に分かれて1年間の職業訓練に励むことになっている。5学科の中でも木工学科は社会参加したときの収入額がよく、施設では木工に重点をおいて訓練を行うことに方針を決めた。			
	1) 要請理由(目的) 木工学科を充実させ訓練することは固まったものの、インストラクターが不足しておりまた現在木工学科の指導者をしている者も十分な知識と技術を身につけているとは言いがたい。以前、同施設では婦人服の隊員が配属していた時期があり、以降隊員の指導が刺激となり婦人服学科は順調に訓練を続けている。今回木工隊員の要請は婦人服学科のような活性化を期待しているといえる。			
要 請	2) 隊員の地位(日本語) 木工指導員 (現地公用語 Instruktur Pertukangan Kayu)			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 生徒に対し、職員と共に1日2時間の作業訓練を実施する。また、職員の技術力向上も求められている。現在製作されているのは椅子、机といった物であるが、今後、製品となりうる新たな試作品を開発する。作業訓練の他に基礎教育の教材等の制作も求められている。対象者が知的障害児者であるため一流品というよりは幅広い作品(おもちゃ・パズルから簡単な家具)に対応できる知識が必要。障害者への指導経験があるが望ましい。			
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) のこぎり、かんな、かんな台、ノギス			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、技術短大卒(障害児教育)、経験1年、 職員、40歳。		6) 指導対象者のレベル、年齢 左記職員。 生徒: 15~35歳、約50名。	
要 請	施設職員数 20名(内:大卒11名、 専門学校卒4名)		7) 訓練すべき言語(インドネシア)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 社会福祉省全体では協力隊員が10名派遣されている。			
条 件	学歴、経験、資格 実務経験、 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 熱帯雨林・ 乾季 4月~10 雨季11~ 3月)・気温( 28℃位) 任地の人口( 30 万人)・日用品: 価格(高い)普通・安い)、品質(良い)普通・悪い) 物資(豊富)普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月3日

調査者名 高木直喜

要請番号 (028-98002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望期間
ラオス	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交代 代目	男 1人	12年1次 絶対1年 2回以上
	(現地公用語) Carpentry		女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 労働社会福祉省労働局 (Department of Labour, Ministry of Labour and Social Welfare)			
	2) 勤務先名 職業開発センター(Center for Skill Development)			
	3) 勤務先住所 Center for Skill Development, KM5 Road 13 South, 主要都市 (ビエンチャン市中心) から 5km 交通手段 (車) 1台 0.5時間			
	4) 事業内容及び予算 : 労働社会福祉省直轄の唯一の職業訓練センター。1983年にソ連の援助により設置された 建築学校の一部として運営されていたが、機構改革により1997年8月13日に現在の名称、組織形態となる 建設部 (木工科、建設科、塗装科)、設備部 (電気科、水道科、溶接科) の2部6科よりなる。教員数6名、学生 数69名。(最大学生数100名) 1学期6カ月間で2学期制。理論学習、実習、校外実習を2カ月づつ行い、年 間予算15,000,000キップ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 97年の機構改革により労働社会福祉省直轄で唯一の職業訓練センターとしてスタートした 経済開放政策に伴い技術の備わった良質の労働者層を育て、外国人労働者への依存を減らすという政府の意図を反 映したセンターであるが、技術、経験を備えた教員が絶対的に不足しているため今回の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工についての理論、実技 ほとんどの機材は旧式であり、工夫や想像力を発揮しながらの指導が求められる。職業訓練分野では初代となるこ とから、経験もさることながら同僚教師や学生の信頼を得るだけの人間性も必要。また同僚教師と協力をして カリキュラムの作成にも助言を求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 木工に関しても機材は援助で入っているがどれも旧式。工夫次第ではかなりのことができる可能性あり			
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16才~45才	
			7) 訓練すべき言語 (ラオ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 木工分野では無し。				
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) : 当該分野の経験 3 年、指導経験			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月) ・気温 20~30℃ 任地の人口 (県下 人) ・日用品: 価格 (高→普通→安)、品質 (良→普通→悪) 物資 (豊富→普通→乏)			

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 1月 25日

要請番号(037- 99 005 )

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 木工 (職種コード211) (現地公用語) Мужаан	新規 <del>突</del> 件 1代目	1人	12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 要	1) 配属先省庁名(日本語) ダルハンウール県庁			
	2) 勤務先名 (日本語) 工業研修センター 主要都市(ウランバートル)から 230 km (現地公用語) Үйлдвэрлэл сургалтын төв 交通手段(列車)で 7 時間 分			
	3) 勤務先住所 ダルハンウール県ダルハンソム			
	4) 事業内容及び予算 1984年に旧ソ連が設立し、建築専門学校としてスタートした。現在は規模を拡張し、美術、木工、調理師、自動車整備、土木施工、貴金属仕上げ等のコースがある。義務教育又は高校程度を卒業した学生を対象に無料で初級レベルの技術を習得させる専門学校。生徒数350名、教師数32名。年間予算は55,000,000～68,000,000Tg。			
要 請 要	1) 要請理由(目的) 市場経済移行に伴い失業率が高まる中で、職業訓練校が見直され就学希望者が年々増加している。しかしながら教育内容は旧ソ連の指導のままであり、変換しつつある社会の流れに遅れをとっているのが現状である。卒業後、即戦力として社会に出る人材、又は更に高度な技術を身につけるための基礎技術を習得させるための教育内容の改善が求められている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Бару			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 同校の学生は卒業後、建築会社等へ就職する機会が多いため、ドア、窓枠、机、椅子等の製作指導を行っている。しかし、旧ソ連の教育内容のままであるため、指導内容は非常に限られており、特にデザイン面では資料等も入手できないため画一化されたデザインのみを指導している。隊員へは旧西側諸国の木工技術、幅広いデザインの紹介等を盛り込んだ授業が求められている。月～金 8:30～17:30 2クラス。1クラス20名程度の学生			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 別添写真参照。教室、実習室、木工器具(ドリル、カッター、カンナ等)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 男性 35～40歳 大卒 専門講師		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16～20歳 初級レベル 同僚教師	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒			
生活	生活環境: 気候(大陸性気候 乾燥) 気温・年間平均気温( -2℃位) 任地の人口: (9万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 7月 27日

要請番号 (122-97-1-06)

調査者名 大野 廣三 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) : 木工 (現地用語) : Carpentry	新規 交代 代目	男 1人 女 人 不問 人	12/1 絶対の場台 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名: 社会開発省 ルサイファ職業訓練リハビリテーションセンター (現地用語) : Ruseifa Vocational Rehabilitation Center / Ministry of Social Development			
	2) 住所: P.O.BOX 416, Rusefa, Jordan TEL: 06-882033			
	3) 事業内容及び予算: 障害者(児)に対し、職業訓練、およびリハビリテーションを行うために1973年に設立された社会開発省直轄のセンターである。男子に対しては、竹細工、製本、自動車整備、溶接、自動車塗装、室内装飾(主にいすの外装)、洋裁、靴製作、女子に対しては、洋裁、理容、手工芸といった様々なコースを設定している。生徒の年齢は14~20歳。			
要請概要	1) 要請理由(目的): 当訓練センターの中では最も活発な部門である。カウンターパートとなるインストラクターは技術的にもしっかりしており、隊員を派遣することで一層の改善が期待される。現在派遣中の自動車隊員が木工部門でも手伝っており、隊員の要請につながった。			
	2) 隊員の地位(日本語): インストラクター (現地用語): Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 主に本棚、机、ベッド枠などの製作指導をしている。隊員はカウンターパートおよび生徒に対し、製作指導を行う。予算が十分でないため、単に授業のために材料を使用することは困難であり、展示会用、あるいは受注生産が主となる。また、障害者(児)が将来職を得ることが目的であり、一般の職業訓練校以上に理論より実習が重視される。同センター卒業生のためのワークショップの開設も予定されており、上記作品の商品価値を高めるため、仕上げなど細部に対する製作指導が望まれる。添付資料にある機材を使いこなせることが必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと): ボール盤、ブレードウエルダー、バンドソー、フレイザー、丸のこ、スロッター、万力など(添付写真参照)			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年数) 2名 1人は雙唖者		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 14~20歳の男性 軽度の精神障害者(児)および雙唖者	
	7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 自動車整備部門にて隊員1名(7/2)が活動中。			
	学歴、経験、資格 : 男性、実務経験 (受入れに不可欠のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(乾期 4月~10月 雨期 11月~3月)・気温(夏 35℃位) 任地の人口(160万人)・日用品: 価格(高)・安い・普通、品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 4月12日  
 調査者 Houria職員 記入 川崎調整員

要請番号 (131-99011)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 木工 (職種コード211) (現地公用語) Menuiserie	新規 <del>交替</del> 代替	男1人 <del>女1人</del> <del>不問1人</del>	12年1次以降
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団 (現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de l'Entraide Nationale.			
	2)勤務先名 (日本語) エルケラデスラグナ支局職業訓練校 (現地公用語) Delegation d'El Kelaa des Sraghna, Centre Formation Professionnelle.			
	3)住所 Avenue Mohamed V El Kelaa des Sraghna	主要都市 ( ラバト) から 交通手段 ( バス) で	320km 6:00時間	
	4)事業内容及び予算: 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就職機会増大のための職業訓練校の一つ。78年創立、96年までは木工科・溶接科各2年制で一科一学年定員20名、全校定員80名で運営されてきた。その他、自動車整備科は機材不足・入学生徒の減少で現在は閉鎖されている。94年に米国のNGOにより実習機材が大量に供与されたが、現在は国民共済事業団の抜本的な教育機構改革で生徒の募集はしておらず、授業も停止している。そのため、現予算額は不明であるが、当団は概して予算額は極端に少ない。			
要請概要	1)要請理由(目的): 99年4月現在、国民共済事業団は教育機構改革のため、国内の多くの訓練校を休校状態にしており、予定では99年9月から全ての訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたとは言い難い。9月以降は予算・材料も不十分ながら予定されており、機材・材料の有効利用はもとより、授業運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のやる気を起こさせるとともに、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。			
	2)隊員の地位 (日本語) 木工指導者 (現地公用語) Formateur de Menuiserie			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとっていても今後改善されるべき点が多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): 帯のご盤 丸のご盤 手押カンナ ボール盤 ダボ穴あけ機 サンダー 帯のご刃溶接機 面とり機 等			
条件	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 校長兼木工指導員: M.GHAZIBachir 38歳 木工指導員: M.NASSERHassan 37歳 生徒指導員: M.ZAIDIMohamed 48歳		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 15歳から22歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。 7)訓練すべき言語: (フランス) 語	
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		男性 実務経験	
生活	生活環境: 気候 (半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~ 3月) ・ 気温 ( 0~40℃位 ) 任地の人口 (14万人) 日用品: 価格 (高価・普通・安価) 品質 (良・普通・悪) 物資 (豊富・普通・不足)			

募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 7月 1日  
 調査者 内牧哲次 記入 川崎調整員

要請番号 (131-99101)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 木工 (職種コード211) (現地公用語) Menuiserie	新規 交替 2代目	男1人 女1人 年間1人	12年一次以降
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団 (現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de l'Entraide Nationale.			
	2)勤務先名 (日本語) セフロ実技訓練校 (現地公用語) Centre de Formation par Apprentissage.			
	3)住所	CFA Menuiserie Association Musulmane de Bienfaisance, Derb El Miter Sefrou.	主要都市 (フェズ) から 交通手段 (長距離タクシー) で	30 km 0:30時間
	4)事業内容及び予算: 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。98年までは2年制で運営されていたが、国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にとともに、より実践的・実務的な授業内容に変更になるとともに、履修期間も9ヵ月と短縮された。99年9月からは新しい方針で学校が運営される予定。94年に米国のNGOにより供与された実習機材も、新しい方針のもとで有効利用されることが望まれる。99年9月以降の予算額は不明であるが、当団は概して予算額は極端に少ない。			
要請概要	1)要請理由 (目的): 99年9月から国民共済事業団の一部の訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたと言いはし難い。9月以降は限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への、新方針下での授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力することを通じ、同僚職員のやる気を起こさせ、若年層の就業機会増大の一助となるため木工隊員の派遣を要請している。			
	2)隊員の地位 (日本語) 職業訓練官 (現地公用語) Formateur			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとりとめても今後改善されるべき点は多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): 帯のご盤 丸のご盤 手押カンナ盤 自動一面かんな盤 自動ダボ穴あけ機 自動サンダー 手動プレス 各種木工手工具 等			
5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚訓練官は、木工科2名 電気科1名 語学科 (国語・仏語) 1名、それぞれ35~40歳		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 17歳から20歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。		7)訓練すべき言語: (フランス) 語
8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		男性 実務経験	
生活	生活環境: 気候 (半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~3月) ・ 気温 (0~40℃位) 任地の人口 (6万人) 日用品: 価格 (高 <del>い</del> ・普通・安い) 品質 (良 <del>い</del> ・普通・悪 <del>い</del> ) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

JV-227 30/45

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月15日  
 調査者名 加藤真佐美CC

要請番号	14699110		区分	受入希望人数	派遣希望時期
国名	シリア	職種名 (日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) WOOD MAKING	新規 1代目	1人	12年1次隊 以降
記 属 先 概 要	1.配属省庁名 (日本語) 社会・労働省 (現地公用語) Ministry of social affairs and Labour				
	2.勤務先名 (日本語) ダマスカス障害者職業リハビリテーションセンター (現地公用語) VOCATIONAL REHABILITATION CENTER IN DAMASCUS				
	3.勤務先住所 ダマスカス市 マサーケンバルゼ				
	4.事業内容及び予算 社会労働省は社会的弱者の教育・保護のために国内各地にセンターを持ち、障害者の教育・保護に力を入れている。年間予算は各センターによって違うが、約30万円程度である。				
要 請 先	1.要請理由(目的) 当センターには日本の無償資金供与により、木工・婦人服縫製・編み物等の障害者職業訓練のための機材が供与された。それらの機材を、より効果的に使用し、センターの環境改善を目指すために、隊員活動が要請された。				
	2.隊員の地位 (日本語) 木工科教師 (現地公用語) WOOD WORKING INSTRUCTOR				
	3.期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は、当訓練校で無償資金供与で供与された機材を使用しながら、障害者の職業訓練をおこなう。木工作業をする場合の安全管理の徹底をはじめ、機材の取り扱い等の基本的な訓練をおこなう。生徒は、主に聴覚障害者で障害の程度は軽い。木工の指導員と共に効果的な指導をおこなう。隊員は大学で木材関連の学科または技術科の教職課程を選考した者、職業訓練校・専門学校・工業高校等で木工関連の学科等を学習した者、または木工関連企業の実務経験が3年程度の者が望ましい。				
概 要	4.隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) 帯鋸盤・丸鋸盤・鉋盤・ベンチドリル・足踏み式グラインダ・木工プレス・ルータ・電動ドリル・電動グラインダ・電動サンダー・電動丸鋸・電動ジグソー・ITコンプレッサー・集塵機・スプレガン・ブレードガン・角丸盤・木工旋盤				
	5.カウンターパート(人数・学歴・経歴・地位・年齢) Mr.Ali Al Hajali (木工科教師 40歳代)	6.指導対象者のレベル・年齢 15歳~20歳の軽度障害者			
生 活	7.訓練すべき言語 アラビア語				
	8.外国の援助状況(含む専門家・ボランティアの配置) 協力隊員(作業療法士)が当訓練校で活動している。(平成10年8月より) 日本の無償資金供与で木工・縫製・編み物・電気等の機材が供与されている。				
条 件	学歴・経歴・資格(受入に不可欠な条件のみ記入)				
生 活	生活環境				
	気候	大陸性乾燥気候	乾期: 4月~10月/雨期: 11月~3月	気温 0℃~40℃位	
	任地の人口	約350万人			
	日用品	価格: 普通	品質: 普通	物資: 普通	

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (205-98002)

調査者名 内田 恭男 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1 人	12年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ツェンシャンベ技能講習所 (現地公用語) Zwenshambe Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. BAG 10 Masunga 主要都市 (フランシスタウン) から105Km 交通手段 (乗合バス ) で 2時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため, 教育省の指導・監督・援助の下, 全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約50万ブラ。近郊のマスンガ村および周辺地区からの訓練生が現在104名在籍している。木工, 建築の2科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 施設は技能訓練を施すと同時に, その生産物を地域住民に供給し, そこから得る収益を自己財源としている。よって, 民間企業の製品に対抗できる商品の生産ができる技能を訓練生に修得させる必要があるが, 適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 工房管理アドバイザー (現地公用語) Production Management Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に, 実習の一部を担当して, 製造される木工製品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子, ダイニングセット等を中心に製作しているが, 価格, 品質, 使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用, または取り扱う機材の機種名・型式, 設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また, 訓練生には手工具一式が貸与され, 実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 4人の木工指導員 (短大・専門学校卒で3~15年の経験を有する。26~38才)		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが, 学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) 木工科4人の教師の内, 1人が当国政府との金銭雇用によってやとわれているジンバブエ人				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			短大・ <del>短大</del> は高専 実務経験 3年
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月)・気温(5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏) ・任地の人口 (1, 200人)			

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 8月10日

調査者名 内田恭男, K.Mmesetse

要請番号 (205-98104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Training Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1 人	12年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) パラピエ技能講習所 (現地公用語) Palapye Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 113 Palapye 主要都市 (ハポロネ ) から 270 Km 交通手段 (乗合バス ) で 3 時間			
	4) 事業内容および予算 ; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約270万ブラ。木工の他、配管、農業、建築科を擁する。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ; 施設は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、大手民間企業の製品に対抗できる商品の生産と、その技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の育成に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科管理指導員 (現地公用語) Training Manager			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 ; 木工科の主任として、技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一環として製作される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット、ベッド等を中心に製作している。隊員はこれらの制作作業を通じ、ON THE JOBで指導にあたる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付) ; 基本的な電動工作機械を工房は備えている。工作機械や手工具で不足する場合は、それに必要な資機材整備計画と合わせて、配属先と相談・交渉・調整して行く事になる。			
要	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 現在実習を担当している木工指導員 Mr.Ramaribana、36才、経験3年 Mr.Moesi、40才、経験11年		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) ノルウェー人ボランティアが2人 (配管科、農業科)				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大、高専卒 実務経験3年	
生活	生活環境 : 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) ・気温 (5~40°C) 日用品 : 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口 (4,000人)			

//

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 2月10日

要請番号(205-99004)

調査者名 内田恭男、後藤勝美

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry Instructor	( ) 新規 (○) 交替 代目	1人	12年(次) ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) オカバンゴ技能講習所 (現地公用語) Okavango Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 33 Shakawe 主要都市(マウン ) から370Km 交通手段(乗合バス ) で 6時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約2百万プラ。シャカウェ村および周辺地区からの訓練生が現在120名在籍している。木工、自動車整備、建築の3科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由(目的); 同講習所は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、大手民間企業の製品に対抗できる商品の生産と、それのできる技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。また、製造コストを削減するため、できるだけ地元で調達可能な原材料を利用できる商品開発も行いたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科教師 (現地公用語) Carpentry Lecturer			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の教員として、手工具を利用した接手、組手等を指導し、技術実習のレベルの向上を図る。また、製図、家具設計に必要な理論の講義を行なう。実習の一環として製造された家具等は地域住民に販売され、学校運営の予算的補助を担うため、木工家具の品質管理や新しい家具や工芸品の開発も期待されている。ただし木工家具を製作する原材料は地元では調達できず、調達コストがかさむため、できるだけ地元で調達できる原材料として比較的質が良いと思われる粘土や天然の葦・竹類の利用を考えている。特に豊富にある竹を利用した家具や工芸品を製作できる技術があれば、新しい品目の開発にも巾がでてくる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付); 自動カンナ盤、丸ノコ盤、バンドソー、ロクロ盤、サンダー等、基本的な電動工作機械を工房は備えている。			
条件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 実習においては木工指導員(専門学校卒)がカウンターパートとして位置付けられるが、新製品開発等においては総括責任者であるCoordinatorがそれにあたる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 訓練生は16~25才位の中学卒レベル。木工等工芸の経験はほとんど無い。	
	7) 訓練すべき言語(英語)			
生活	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去にドイツ人ボランティアが配属されていたが、現在は外国からの援助はなし。政府雇用の労働者としてジンバブエ人、マライ人が3名いる。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大、高専卒 実務経験3年			
生活環境: 気候(亜熱帯性半乾燥気候、乾季4~10月、雨季11~3月)・気温(-5~40℃位) 日用品: 価格(高い・○普通・安い)、品質(良い・○普通・悪い) 物資(豊富・○普通・欠乏) 任地の人口(3,000人)				

12

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月 5日

調査者名 内田恭男/K.B.E.Mmesetse

要請番号 (205-99102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	12年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) マウン技能講習所 (現地公用語) Maun Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 13 主要都市 (ハポロネ) から 900 Km Maun 交通手段 (飛行機) で 1.5時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。2年制で授業を行なう。年間予算は約300万ブラ。木工科の他、自動車整備科、板金科、配管科、建築施工科を擁する。現在約150名の訓練生が在籍、うち木工科には35名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的); 職業訓練計画は、当国の政策基本方針を決める第8次国家開発計画の中でも重点課題となっているが、慢性的な技術者不足が深刻な問題となっている。当技能講習所においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮しており、訓練生に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも適宜行なえる人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工管理アドバイザー (現地公用語) Carpentry Production Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一部を担当して、製造される木工製品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット等を中心に製作しているが、価格、品質、使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また、訓練生には手工具一式が貸与され、実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 同僚となる (建築科主任、専門学校建築科卒、42才) がカウンターパートとして位置付けられるが、その他、 指導対象となる訓練生もカウンターパートと考えられる。		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。専門分野での経験は、 ほとんど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) 昨年はドイツより35000PULAの資金援助を受けている				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大、高専卒 実務経験3年	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口 (45,000人)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年2月11日

調査者名 菊池 英 晴

要請番号 (221-99-0-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	交 替 2 代目	1 人	12/1 絶対の場合 ○印で目む
	(現地公用語) CARPENTRY			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 商工業省 (現地公用語) MINISTRY OF TRADE & INDUSTRY
	2) 勤務先名 (日本語) 小規模産業開発公社 (現地公用語) MICRO AND SMALL ENTERPRISES DEVELOPMENT AGENCY
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アディスアババ市内 ) から km P.O.Box 1463, ADDIS ABABA 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算: 年間予算450万ブルのうち、木工部門17万ブル (人件費を除く)。手工芸、技術訓練、一般経営の3部門に分かれており、技術訓練の中に木工技術がある。木工は授業料として175ブル/月を徴収している。1コース15~20人制で5ヶ月の訓練を行っている。地方研修センターを持ち、民間より生徒を募集している。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 市場ニーズにあった木工製品の製造やデザイン技術の指導等を行うために、引き続き隊員の派遣を必要としている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導者 (現地公用語) INSTRUCTOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ・木工機器の操作および安全管理指導 ・製品開発 (タンス、イス、机など家具全般) ・生徒に対するの木工デザイン及び木工技術の指導等
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): SURFACE PLANING MACHINE, THICKNESS PLANNER, CIRCULER SAW, LATHEなど、一般的な木工機器は揃っているが、それぞれ老朽化しており、メンテナンス不足で使用不可能なものも多い。
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢): 木工部門長、短大卒。
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

条件	学歴、経験、資格、性別: 専門学校卒、実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境: 気候 ( 良好 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月 ) ・気温 (10~30 度位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品: 価格 ( <del>高</del> ・普通 ・ <del>低</del> )、品質 ( <del>良</del> ・普通 ・ <del>悪</del> ) 物資 ( <del>豊富</del> ・普通 ・ <del>不足</del> )
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年8月11日  
調査者名 渡部 健彦

要請番号 (273-98103)

国名	職種名	区分	性別人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211	新規 交替 代替	男性 人	12年(次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Carpentry		女性 人 不問 1人	
配 属 先 拠 要	1) 勤務先名 労働青年開発省 職業教育訓練公団 イリング職業訓練校 (現地公用語) Min of Labor and Youth Development, Vocational Education and Training Authority, Iringa Regional Vocational Training and Service Center			
	2) 住所 P.O.BOX 818, Iringa 電話番号 (064) 2865		主要都市 イリング市内 交通手段 バス	
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 当訓練校は当国の職業訓練事業を担当している職業教育訓練公団の20校ある実施施設の1つであり、学科数10、生徒数約260名、年齢は17~25才で実践的な職業技術の教育を行っている。要請学科は、木工技術者の養成のための実践的な指導を行っている。2年制で、生徒数32名(現在は男子生徒のみ)、教員数2名。			
	1) 要請理由(目的) 生徒への木工商品作成に対する技術指導を行う、特に、商品の品質やデザインの向上に対する指導助言を期待している。また、同僚講師に対しての指導法の確立やスキルアップについても求められる。			
概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Tutor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科の講師として、講義及び実習の授業を週に25時限担当する。同僚教師は、新しい商品開発の指導やデザインの創意工夫に欠けるところがあり、その企画・指導力にも期待している。また、カリキュラムの作成等に対しての助言も求められる。			
要 求	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) ドリルマシン、サンドマシン等(写真参照)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚講師 2名 Mr. Dhiri 36歳、経験15年、学科主任 Ms. Mwanahamisi 27歳、経験1年、講師	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は17~25歳(現在は男子生徒のみだが、女子生徒も入学可)。木工技術・知識共にほぼゼロの状態での入学する。		
	7) 訓練すべき言語 英語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) デンマークから訓練所の事務所でプログラムオフィサーとして1名。			
条 件	学歴、経験、資格 職業訓練 校卒 実務経験2年以上 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨季1月~4月) 気温(平均25℃位) 任地の人口(20万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年7月30日

調査者名 須藤友之

要請番号 (273-98104)

国名	職種名	区分	性別人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211 (現地公用語) CARPENTRY	新規 交替	男 <del>一</del> 六 女 <del>一</del> 六 不問 1人	12/1 秘州の1/100 印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 労働青年開発省マフィンガルーテル教会職業訓練センター (現地公用語) MINISTRY OF LABOR & YOUTH, MAFINGA LUTHERAN VOCATIONAL TRAINING CENTER			
	2) 住所: P.O. BOX 15, MAFINGA TEL: 0631-2013		主要都市 イリンガ市内より80km 交通手段: バスで1時間	
	3) 事業内容及び予算 1963年設立 スタッフ人数30名 年間予算 50,000,000.TSH (1998) ドイツ系ルーテル教会の運営する職業訓練センターで、木工・婦人子供服・調理科の3コースがあり、現在秘書科の増設を計画中。全校生徒100名(内女性30名)全寮制、3年制、6カ月毎に1度、教会職員が訓練センター教材の修理に訪れ、管理運営は良好である。また国内の木材生産地として、周囲の生活環境が良い。			
	1) 要請理由(目的) 優秀な技術を有する木工科教師が不在で、教師に対する技術指導と生徒に対する実技指導が求められている。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科教師 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒30名に対する、木工科授業の座学と実技を、同僚教師と共に週5日・1日4時間を担当する。木工科で作製する椅子や机・食器棚など、基本的な作製技術の指導が主になるが、日本式のきめ細かな木工技術の紹介や、伝統技術の指導も求められている。 学校の所在するマフィンガ郡は、国内有数の木材生産地で、木材には不自由しない恵まれた環境があり、木工技術に対する習得意欲は強く、木工製品に対する新しい製品等のアイデアや技術指導も望まれている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) 木工用工具一式・その他別添写真参照			
要 請 概 要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. EXAUD KALAMBA 専門校卒: 木工科主任教師 経験5年: 年齢44歳 その他1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒の15歳~30歳 初心者	
			7) 訓練すべき言語 英語	
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 無し			
	学歴、経験、資格 職業訓練校卒・実務経験2年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温( 平均19℃位) 任地の人口(5万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、 品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成11年2月6日  
調査者名 須藤友之

要請番号 (273-99002)

国名	職種名	区分	性別	人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード) 211 (現地公用語) CARPENTRY	新規	不問	1人	12年1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 副大統領府ツシカマネ職業訓練センター (現地公用語) VICE PRESIDENT OFFICE, TUSHIKAMANE VOCATIONAL TRAINING CENTRE				
	2) 住所: P.O. BOX 765, MOROGORO, 電話: 056-3526		主要都市 モロゴロ市内 km 交通手段 ダルエスよりバスで3時間		
要請概要	3) 事業内容及び予算 設立1991年 スタッフの人数40名 年度予算: 70,000,000.Tsh 同訓練所はカンリック教会系の職業訓練所で生徒数100名、男女共学、通学制、木工、自動車、洋裁、レンガ工、コンピューター科がある。 授業料年間45,000Tsh/人				
	1) 要請理由 (目的) 知識と技術を有する木工科教師が不足しており、木工科の活性化と教育レベルの向上を目指し、今回の要請に至る。				
要請概要	2) 隊員の地位 (現地公用語) INSTRUCTOR (日本語) 木工科教師				
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科生徒30名に対し、理論と実習の授業を週5日担当する。 また夜間コースの開設も予定されており、こちらの指導にも当たる。 実習では机・椅子・食器棚等の家具の作成を指導する一方、家具生産部門としてセンターで製作したものを販売し、センターへの運営資金に当てている。学生への教育と共に生産部門への技術指導と助言アイデアも期待されている。教育と生産の両立を目指している。				
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) 木工機材7種類 (ドイツ製) が使用可能。別添写真参照のこと その他手工道具				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 木工科教師 経験5年: 年齢30歳 専門校卒: フィンランドでの研修経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢17~25歳の初心者		
要請概要	7) 訓練すべき言語 スワヒリ語				
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 設立当時からフィンランド資金援助があったが、97年に終了。				
条件	学歴、経験、資格 実務経験3年 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)				
生活	生活環境 ( 乾季6月~ 10月 雨季11月~ 5月) 気温 ( 平均30℃位) 任地の人口 ( 人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、 品質 (良、普通、悪) 物産 (豊富、普通、欠乏)				

## 青年海外協力隊受入希望調査票

記入日 平成10年8月12日

要請番号 (—283—98—101)

調査者名 調整員 岡田 鉄太

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 木工 (職種コード: 211)	新規 1代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Carpentry			
配属先概要	(1)配属先省庁名 (日本語) 財務経済開発省 (現地公用語) Ministry of Finance and Economic Development			
	(2)勤務先名 (日本語) ザンビア失業青年救済会 (NGO) (現地公用語) Unemployed Youth Organization of Zambia			
	(3)住所 POBox 50141 Lusaka Zambia		主要都市 (ルサカ市内) からkm 交通手段 ( ) で	
	(4)事業内容および予算 1991年の政権交替の影響を受け、ザンビア人居住区で、若者の失業者が増加し、犯罪が増加した状況を打開しようという目的を持ち1992年に設立。木工の技術を失業青年に1年6カ月間のコースを平均10名の生徒に実施している。			
要請概要	(1)要請理由 (目的) 約10名いる生徒に対する木工の講義、実演、他のレクチャーに対する、技術移転を通して、技術レベルをアップグレードさせる。製作部門を拡充し、センターの運営資金を確保し、発展させる。			
	(2)隊員の地位 (日本語) 技術指導アドバイザー (現地公用語) Consultant			
	(3)期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 基本的な家具 (机、椅子、ベッド等) の製作を、手工具のみで本人が実演しながら指導できることが求められる。また製作部門に多くの種類の家具製作注文を受けるので、経験があればある程良い。実習と共に基本的な製図、木に関する理論、の指導も生徒の能力に応じ行う。			
	(4)隊員が利用または取り扱う機材の機種名 手工具			
	(5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Samson Phili 中卒 29歳 Yared Banda 高卒 24歳		(6)指導対象者の技術レベル、年齢 初心者から、基本的な家具の自作ができる程度。	
	(7)訓練すべき言語 英語			
	(8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験または専門学校卒		
生活	生活環境: 気候 (サバナ気候) 乾季5月~10月 雨季11月~4月 気温 (10~30℃位) 任地の人口 (830,238人) 日用品: 価格 (□高い・■普通・□安い)、品質 (□良い・■普通・□悪い) 物資 (■豊富・□普通・□欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

53727.10/64

記入日 平成 11年8月4日

調査者名 須田 香代子

要請番号 ( 340-99104 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	新規 (交代)	男 人 女 人	12年1次 絶対の場合
	(現地公用語) CARPINTERIA	2代目	不問 1人	○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION			
	2) 勤務先名 (日本語) ドクター・フィッシュマン工業高校 (現地公用語) Instituto Técnico Vocacional "Doctor Imrich Fischman"			
	3) 勤務先住所 7a. Avenida 5-80, Zona 13, Guatemala		主要都市 = ( 首都 ) から Km 交通手段 = ( ) で 時間	
	4) 事業内容及び予算 4年制の工業高校で、スタッフ数は120名。木工の他に、電気、機械、自動車、グラフィックアートといった13の学科をもつ。設立は1958年、創始者(ドイツ人)の名前がそのまま学校名となっており、創立当初から1982年迄ドイツの資金援助が行われていたが、現在はどこからも援助は行われていない。 生徒数は900人程で、その半数は地方出身者である。卒業生の大半は国立サン・カルロス大学へ進学している。 年間予算 50万ケツアル (約850万円) 1ケツアル=17円			
要請概要	1) 要請理由(目的) グアテマラにおいて、木製家具を製作する技術を習得する事は国内産業発展の為にも、とても重要な位置を占める。しかしながら、同校においても十分な技術者がいるとはいえず、既知の技術のみで指導しているのが現状である。そこで、理論に基づいた新たな技術習得を目的とし、本要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 カウンターパートである同僚木工教師と連携し、教師の一員として直接生徒に対し理論講習・実技実習を行う。教師の理論的に不足している部分をカバーするとともに、新しい木工デザインの考案も期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 実習室及び、木工用具一式			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) JULIO ARRIAGA : 工業高校卒 43歳 現在、6年生 (日本の高校3年生) の木工クラスを担当している。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記カウンターパート及び、木工コースの生徒20人 (16~20歳)	
7) 訓練すべき言語 (スペイン語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 実務経験			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性気候 乾季12月~4月 雨季5月~11月) ・気温 ( 20 ℃位) 任地の人口 (100万人) ・日用品: 価格 (高い (普通) 安い) 、品質 (良い) ・普通・悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年1月27日

調査者名 中川 透

要請番号 (355-99-0-04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規 交替 代目	1人	12年   次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARPINTERIA			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) SECRETARIA DE DESARROLLO SOCIAL
	2) 勤務先名 (日本語) ピチャタロ木工組合 (現地公用語) BIENES COMUNARES DE PICHATARO
	3) 勤務先住所 ミチョアカン州ピチャタロ 主要都市 (ウルアバン) から北東へ40 km MICHUACAN, PICHATARO 交通手段 (バス ) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 社会開発省 (年間予算: 12.5億ドル) では、貧困の撲滅を目指し、全国的規模で地域の活性化に貢献する事業へ資金的援助等を実施している。これを受けて社会開発省ミチョアカン支局では、ミチョアカン州において地場産業の育成・地域文化振興等の活動を通じ貧困問題の解決をめざしている。ピチャタロ木工組合は、114人の木工業者 (個人経営) が集まって作られた組合である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ピチャタロ村では、家具製造事業に従事している人が多い。各作業者は、家族経営で家具を製造している。各木工所は、机・椅子・本棚等の家具を製造しているが、品質が良くないため、製品を適正価格で販売できないでいる。また、近隣の村々でも同じデザインの家具が作られているため市場での競争力が弱い。デザインの多様化、品質向上が望まれている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) ASESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 殆ど経験のない作業員を対象として、設計から仕上げまで一通りの家具製造技術を指導する。 ①新しいデザイン開発を行う。 ②家具設計を指導する。 ③品質向上を目指す。

要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 別添写真参照のこと。
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ヒガガ・マリア・ゴンザレス (40歳) 13年の経験あり。 殆どの作業員は、経験年数は高いが、技術力は低い。
	7) 訓練すべき言語(スペイン)語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
なし。

条件 学歴、経験、資格、性別 実務経験2年  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 ( 乾季11月~ 6月 雨季 7月~ 5月) ・気温 ( 18.8 °C位)  
任地の人口 (約 1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い)  
海拔1,980m、年降水量1622mm 物資 (豊富・普通・欠乏)

2/

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

JV-368 63/70

記入日 平成11年 8月 14日

調査者名 仲間 和男

要請番号 (355-99-1-16)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード211) (現地公用語) Carpinteria	新規 交替 代目	1人	12年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ポチュトラ郡シポリテ市役所 (現地公用語) El Agente de Policia Municipal de Zipolite Pochutla			
	2) 勤務先名 (日本語) ピニャ・パルメラ児童福祉センター (現地公用語) CENTRO DE ATENCION INFANTIL PINA PALMERA,A.C.			
	3) 勤務先住所 オアハカ州、ポチュトラ市 プエルトアンジェル 主要都市 (オアハカ市) から南へ約200 km OAXACA,POCHUTLA,CARRETERA PUERTO ANGEL-MAZUNTE 交通手段 (バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 ピニャ パルメラ 児童福祉センター (年間予算: 2,400ドル) は、オアハカ州南部の貧困地域で身障者への援助等を実施している。同児童福祉センターは、地域の脳性麻痺患者やダウン症等のリハビリを目的として1984年に設立された。配属先スタッフは、同センターより僅かな給料しか支給されていないため、他の仕事と掛け持ちで働いている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在約30人の身障者が同センターにおいて直接リハビリを受けている。オアハカ州南部貧困地域の児童約600人と大人約300人がリハビリ等治療指導の対象となっている。身障者への技術指導・社会復帰のため、木工基礎指導等が必要であり、ボランティア精神に富んだ協力隊員を要請する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工 (現地公用語) CARPINTERIA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターにおいて患者に訓練指導をしながら、スタッフの技術向上を行う。仕事は、役務提供的な性質を持っている。配属先スタッフは献身的に仕事をしており、忍耐強く、自発的かつ積極的に行動できる隊員が求められている。 ①身障者への木工基礎学習指導。 ②身障者への木工品制作指導。 ③身障者への木工プログラム整備と併行して、身障者のリハビリ訓練に取り組む。 ④他のスタッフと協力して、身障者の社会復帰・自立を促す。 ⑤父兄への講習会を行う。(家庭内で可能な業務指導等を行う。)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 各種教育機材、野菜畑等			
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Hermilio Ruiz (34歳) 実務経験9年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 軽度の身障者等 父兄		7) 訓練すべき言語(スペイン)語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) スウェーデン等多国籍ボランティア約12名が活動中。				
条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性気候 乾季10月~5月雨季6月~9月) ・年平均気温 (28℃位) 任地の人口 (約 1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (413-971-06)

記入日 平成 11年 9月 7日

調査者名: 水野石孝

国名	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
パプア ニューギニア	(日本語) 木・工 (職種コード211) (現地公用語) Carpentry	新規 <u>交 替</u>	1人	<u>12年 1次</u> 絶対の場合 ○印で示す
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 南ハイランド州教育局 2代目 (現地公用語) Division of Education, Department Southern Highland			
	2) 勤務先名 (日本語) メンディ職業訓練校 (現地公用語) Mendi Vocational Centre			
	3) 勤務先住所 P.O.Box Mendi, Southern Highland, Papua New Guinea		主要都市 (メンディ) から 1Km 交通手段 (徒歩) で 0.2時間	
	4) 事業内容及び予算 生徒数約120人、教師数18名。木工科、家政科、機械科、自動車整備科とタイピスト科の5コースがあり、授業形態は2年制となっている。年間予算1万キナ。			
世 帯 概 要	1) 要請理由 (目的) 要請先では平成9年からキャビネットメーキング科を開設したばかりで、木工科の教師が兼任で教えているが、家具作製技術が乏しい状況にあり、今回の要請に至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 木工科のインストラクターと共同で作業し、製図、理論は木工科インストラクターが受け持ち、隊員は簡単な椅子や机製作実習を担当する。また、配属校では予算不足より学校外からの家具製作を受注しており、家具の受注、販売、帳簿管理も行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材機種名 型式、設備等 (写真添付のこと) 丸のこぎ、ジグソー、ハンドドリル、旋盤 (改造)、帯鋸盤 (改造)、手押しかんな盤 (改造)、その他ハンドツール			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人、カレッジ卒、家具製作は2年、教師、		6) 指導対象者のレベル、年齢 生徒の年齢は13~18才程度、小学校卒業程度	
			7) 訓練すべき言語 英語 (ビジネスメール)	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの派遣) なし				
条 件	学歴、経験、資格、性格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性、専門学校卒			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林気候 乾季 5月~9月 雨季 10月~4月) 気温 (15~30度位) 任地の人口 (1万人) 日用品: 価格 (高い <u>普通安い</u> )、品質 (良い <u>普通悪い</u> ) 物資 (豊富 <u>普通欠乏</u> )			

1 募集資料用

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 8月 6日

要請番号 ( 425-9910 / )		調査者名 野村昌司 宮本博文		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ソロモン諸島	(日本語) 木 工 (職種コード21 / ) (現地語) CARPENTRY	新規 交替 2代目	1人	12年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 通商産業雇用省 (現地公用語) Ministry of Commerce, Industries and Employment			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立職業訓練校 (現地公用語) National Trades Training & Testing Centre			
	3) 勤務先住所 C/O NTTT 主要都市 (ホニアラ市内) から 0km P.O.BOX G26 Honiara 交通手段 ( ... ) で ... 時間			
	4) 事業内容及び予算 同校はソロモンにある唯一の国立職業訓練校であり、自動車科、電気科、木工科、設計科の4コースがある。木工科ではトレーニングコースを開講しており、段階に応じて技術者の資格を発行している。年間予算は8万ソロモンドルである。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国では外国製品の輸入及び外国からの技術の導入が始まりつつあり、それに伴い良い品質の製品を求める消費者も増加している。そのため木工の更なる技術の向上が必要であり、トレーニングコース (授業・実習) の内容の見直し、実状にあった木工技術の導入が必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 訓練校上級講師 (現地公用語) SENIOR LABOR OFFICER			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 同校では1カ月に約1度トレーニングコース (2~3週間・4段階のコースがある) を開講しており、①実習 (木工全般) を通して正しい基本的な木工技術、安全作業、手工具の取り扱いなどの指導、②授業を通しては家具・建築の基本構造、図面引き、図面の読み方等についての技術指導、③トレーニングコース (授業・実習) の見直し、④当国では何でもこなせる技術者が求められているため、それらに対応できる柔軟な経験が要求される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 自動鉋盤、丸のこ、電動鉋等一般的な電気工具			
要	5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名 高等専門学校卒 36歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒業程度から経験10年以上のベテラン	
			7) 訓練すべき言語 (英・ピジン) 語	
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 他の職種 (自動車整備・自動車板金) の隊員が2名派遣されている。			
	学歴、経歴、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年以上			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林、乾季4月~10月、雨季11月~3月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (約8万人) 日用品: 物価 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月10日

要請番号 (12299101 )

調査者名 杉浦 伸郎 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) : 貴金属装身具製作 215 (現地用語) : Jewelry Work	新規 交代 代目	男 人 女 人 不問 1人	平成12年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名: 職業訓練協会 ザルカ訓練校/労働省 (現地用語) : Vocational Training Corporation(VTC), Zarka Training Center			
	2) 住所 P.O.Box 1092, Zarka TEL: 09-3655136 / 3655137		主要都市 (アンマン) から 交通手段 ( 車 ) で	北へ30km 40分
	3) 事業内容及び予算: VTCは職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄の職業訓練校である。全国には40のセンターがあり、ザルカ校はその一つとして1997年に設立された。コース内容は女性を対象とした、裁縫、手工芸、秘書、宝飾品、食品加工、美容師(メイク、エステを含む)など。中学校卒業者を対象とした2年コースと、一般求職者も対象とする1年コースがある。また、企業からの委託を受けた短期コースもあり、失業者への雇用促進を図っている。生徒数は全コースで約200名、インストラクター、スタッフは35名。年間予算はJD60,000(=US\$84,746)			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的): 当国において女性は幼少の頃より装身具を身につける慣習があり、アクセサリーに対する関心と需要は高い。しかし、国内で流通している装身具を製作している職人の多くは外国人であり、更に国内に適当な教育を施す施設が無い。従って同訓練校での講座は稀少で意欲のあるものである。現在実務経験のあるインストラクターが一人でコースを担当しているが、1クラス約25人の受講生に対して、より細かな指導をするために補佐をしてくれる人物を必要としている。また、同インストラクターは家業を手伝う上で技術を身につけたものであり、正規の教育を受けたものではない事から、正しい知識を持って助言を行うことの出来る人物を欲している。			
	2) 隊員の地位(日本語): アシスタント・インストラクター (現地用語): Assistant Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 装身具製作講座(ロストワックス鑄造法)の補助講師。講師と共に受講生に対し実際に講座のなかで製作技術を教えていく。また、講座全般に関して、適宜アドバイスをする事が望まれる。その他に、講師がデザインに対する知識を余り持っていないため、製作技法のみならず、アクセサリーのデザイン等についても簡単なアイデアを提供できればなお良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと): ゴム型の作成機、ワックス型の作成機、磨き機等			
要 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年数) 男性インストラクター1人、実務経験約5年、講師歴1年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 高卒の初心者。	
	7) 訓練すべき言語(英語・アラビア語)			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): VTCに対して1997年よりJICAプロジェクト方式技術協力(新センター設立準備)が5年の予定で実施中である。UNDP、世界銀行、UNESCO他より研修プログラム、技術援助を受けている。			
	学歴、経験、資格 : 実務経験3年 (受入れに不可欠のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候(乾期 4月~10月 雨期 11月~3月)・気温(夏 35℃位) 任地の人口(71万人)・日用品: 価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富(普通)・欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 6月13日

調査者名 岩本園子、渡辺次男

要請番号 (218-99102)

国名	職種名	区分	人数	派遣希望時期
ジブティ国	(日本語) : 板金 (職種コード) : 220 (現地用語) : Travail des Feuilles Métalliques	○新規 交代	男 1人 女 人 不問 人	○平成12年1次  絶対の場合○印で囲む
配 属 先 要	1) 配属先省庁名 : 教育省 (現地公用語) : Ministère de l'éducation			
	2) 配属先名 : 工業・商業高等学校 (現地公用語) : Lycée Industriel et commercial (LIC)			
	3) 住所 : B. P. 1920 Djibouti (tel:253-357272)		主要都市 (Dibouti市中心) から 1 km 交通手段 ( ) で	
	4) 事業内容及び予算 : 同省は、1999年4月に発足した新政権により、同年5月の省庁再編成にてスタートした。同校は世銀の融資によって建設され、1993年に開校した工業・商業高等学校。教師数は104名、生徒数1200名で商業部門と工業部門に600名づつおり、工業部門は95%が男性、商業部門は85%が女性である。工業部門は12の工房を持ち、土木、機械、電気、板金等の講義と実習が行われている。通常の授業の他に、鉄道や空港勤務の技術者の授業を夜間に行うなど、社会人教育にも力を入れている。 全体年間予算 : 約1,300万円			
請 概 要	1) 要請理由(目的) : 教育は当国の重点分野の1つであり、技術の習得とそれによる産業界の発展はジブティにおいて重要な課題であるが学生は法律や経済などを好む傾向にあり、技術の取得はあまり好まない。日本人の協力隊員が活動することにより、技術分野のおもしろさや大切さを学生に理解させることが期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 講師		(現地用語) : Professeur	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 通常の授業は講義と実習からなり、複数の講師と組んで実施される。隊員は主に実習を担当し、同僚講師と協力して授業を進める。講義のレベルは高く、仏語で行うため同僚講師が中心となって実施することになる。隊員は実習における指導及び成果品の品質向上などへの支援が求められる。講義の補助を行うため、ある程度の語学力が必要であり、赴任前・後の語学習得意欲の旺盛な人が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : 溶接機、鋳型			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 未定 (授業担当の同僚講師)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 科学・産業技術分野のバカロレア取得準備生及び高等学校修了を目指す生徒、並びに鉄道・空港勤務の技術者 (バカロレア=大学入学資格)	
	7) 訓練すべき言語 (仏語)			
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : フランス人のコーベラント (国際協力のために来ている専門家) の講師が12名、仏語圏アフリカからきている講師が9名			
	学歴、経験、資格、性別 : 専門学校卒、実務経験、男性 (受入れに不可欠のみ記入)			
生 活	生活環境 : 気候 亜熱帯性気候 気温 20~50°C、雨季6月~9月、涼季10月~5月 任国の人口 (約63万人) 日用品 : 価格 (高い・安い・普通)、品質 (良い・悪い・普通)、物質 (豊富・欠乏・普通)			

①募集資料用

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

要請番号 (131-99003)

記入日 平成11年 2月 10日  
調査者名 長谷川龍也、渡辺誠整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 自動車板金 (職種コード221) (現地公用語) Tolerie de Carrosserie Auto	新規 交替 3代目	男 <del>1</del> 6 女 <del>1</del> 6 年時1人	12/1以降 <del>12/1以降</del> <del>12/1以降</del>
配 属 先 概 要	1)配属先省庁名 (日本語) 社会開発連帯雇用職業訓練省 国民共済事業団 (現地公用語) Ministere du Developpement Social de la Solidarite de l'Emploi et de la Formation Professionnelle. Direction de L'Entraide Nationale			
	2)勤務先名 (日本語) アッカリ実技訓練校 (現地公用語) Centre de Formation Par Apprentissage de Akkari a RABAT			
	3)住所 240 Avenue Sidi Mohamed Ben Abdellah Akkari RABAT		主要都市 (ラバト) から 5 Km 交通手段 (バス) で 0.5時間	
	4)事業内容及び予算: 国民共済事業団管轄の同校には、自動車整備科・自動車板金科・溶接科の3つの科がある。板金科は96年に開設された2年制の課程であったが、99年1月から実技訓練中心の新訓練システムが導入されて、9か月の課程へと大幅に変更になった。新システムの導入目的は、毎年全国で20万人にのぼるとみられる中学校中途退学者を対象に、実技訓練により技能を習得させることにある。新システムの訓練内容は、最初の3か月は同校で理論と実習を行ない、後の6か月を民間企業・民間ガレージ等での実習(3週間/月)と同訓練校に戻っての授業(1週間/月)を交互に繰り返す実技訓練方式となる。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的): 同校の自動車板金科は国内唯一の板金課程で、現在のところ授業および実習の基盤が確立されてはいない。特に新システム導入後は、短期間に板金の基礎を重点的に伝授する方式となったが、同科の実習機材が乏しく、生徒たちも技術は基より安全に対する意識がかなり低い。隊員は同技術のレベルアップとカリキュラムの確立、備品の調達整備、自動車板金技術を習得して就職の一助となるよう、モロッコ人教官と共に協力活動を行なうための継続要請となる。			
	2)隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) Formateur			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 板金科の生徒を対象に、板金・塗装・溶接の基礎知識と基本作業を習得させるための授業・実習を担当する。技術面では修復板金・パネル張り替え・交換・窓食部切断・塗装等に関する軽作業全般についての幅広い知識経験が必要となる。また2名のモロッコ人教官に対して授業内容を充実させるためのカリキュラムの改善・助言を行ない、生徒の技術習得レベルアップを図るための連携活動となる。また新システム導入により、初心者対象の短期訓練となるため、特に積極性が求められる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): 板金用手工具、ガス溶接機、アーク溶接機、塗装用エアガン、その他一般手工具。			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢): 指導教官2名 経験12年 37歳 経験4年 26歳		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 15~20才。(小学校卒~中学校中途退学者) 全員が自動車板金に関しては初心者。		7)訓練すべき言語: フランス
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		「実務経験2年」 男小生	
生活	生活環境: 気候(半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期 11月~3月)・気温(10~37℃位) 居住地の人口(71万人)・日用品: 価格(高・普通・安)・品質(良・普通・悪) 物資(豊富・普通・不足)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10年 7月20日

調査者名 渡辺祐輔 調整員

要請番号 (110-98-1-01)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 溶接 (職種コード) : 240	○新規 交代 代目	男 1 人 女 人 不問 人	12/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地用語) : Welding			
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 : Vocational Center (職業訓練校) 社会保健 社会問題省 (現地用語) :			
	2) 住所 : Giza City TEL:5723962・5720628		主要都市 (ギザ市内) から 交通手段 (バス) で	km 時間
	3) 事業内容及び予算 : 社会保健 社会問題省の職業訓練校で小学校卒業者を対象に2年間の職業訓練を行っている。職業分野としては、木工、アルミ加工、溶接、カーペット作成、印刷、パイプ工事、電気機器の7学科を有する。教員数24名。訓練生数250名。一部の学科は外注を受けて実際生産しながら技術の修得をしている。 1968年に設立された職業訓練校である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) : 12~16歳の子供を対象にした2年生の職業訓練学校で溶接の基礎的知識・実技を学ぶ。一人前の溶接屋になるには10年程度の実務訓練がいる。教育レベルが低い児童に対して溶接の基礎知識を教える。エジプト人職員は経験的に身に付けた実践的技術を持っているが、溶接の理論的知識を訓練生に対して行う人材が不足しているため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 溶接技術指導員		(現地用語) :	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 訓練生にガス、電気溶接の理論的知識の基礎を実習を通して修得させる。隊員活動としては下記の3点である。1.溶接科の訓練生の質の向上を図り、就職可能なレベルにする。2.実践を通してより定着可能なカリキュラムの導入を図る。3.現地教官へ新しい溶接技術・知識の紹介を行う。 * 訓練生は12~16歳が対象、25名程度である。* 訓練校の訓練生は家庭の経済的理由及び学力不足で進学できない者を対象としている。(隊員は根気強く興味を持たせながら教えられる人材が望まれる) * 隊員は溶接の基本的技術・溶接経験は絶対必要である。* 現在は逆園地器具の製作を通して技術の修得をさせている。* エジプト人指導員は年齢が高いため、隊員は協調性を持った人材が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : 別添写真参照			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) Mr.Mustafa El Gendy Mr.Ahmed Kardos 2名・専門学校卒・15年程度・教師 (実務経験が長い)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校卒業 (12~16歳) .24名 溶接に関する知識はない。	
	7) 訓練すべき言語 (英語/アラビア語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : なし				
条 件	学歴、経験、資格 : 専門学校卒、実務経験4年、アーク溶接JIS.A-2P.TIG/MIGの溶接ができる事。 (受入れに不可欠のみ記入) 男性			
生 活	生活環境 : 気候 (1年3季 夏 : 猛暑、秋 : 涼しい、春 : 低温低湿 ) ・気温 ( 8℃より40℃ ) 任地の人口 (1500万人) ・日用品 : 価格 (高い・安い・普通)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月2日

調査者名 菊池 壽晴

要請番号 (221-99-1-01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Welding	新規	1人	12/1 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) アディスアベバ工業高校 (現地公用語) Addis Ababa Technical School			
	3) 勤務先住所 主要都市 ( アディスアベバ市内 ) から km P.O.Box 40223, Addis Ababa 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算: 同校は1949年に設立された歴史のある工業高校で、測量科、電気科、自動車整備科、建築科など9学科からなり、3年制の授業を行っている。生徒数は約500名、教師数は55名。 年間予算は約112万ブル (約13万8千ドル)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識はあっても、実習技術の不足している教師が多い。当校においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮している。そのため、生徒に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも行える人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: ガス及び電気溶接機などの実習を通して、基本的な溶接方法の指導を担当する。また、板金についての基礎知識があれば望ましい。 なお、授業はすべて英語で行われ、生徒に対して施工方法等を具体的に説明する必要があるため、英語力は必須。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと): アーク溶接機、ガス溶接機、グラインダー、ドリル、シートベンダー等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢): 同僚教師 (3名、30~50歳代、短大及び大卒、10年以上の実務経験あり)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 10+3 (10年生を終了後の3年過程の意味、日本の高校に当たる) 及び教師		
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在のところなし。			
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒、実務経験2年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (良好 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品: 価格 (高 <del>々</del> ・普通・安 <del>々</del> )、品質 (良 <del>々</del> ・普通・悪 <del>々</del> ) 物資 (豊富・普通・欠 <del>乏</del> )			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日：平成10年...  
調査者名：...

要請番号 (273-98011)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 溶接 (職種コード) 240 (現地公用語) WELDING	新規 交替 1代目	男 <del>1</del> 6 女 <del>1</del> 6 不問 1人	12/1
配	1) 勤務先名 首相府ペンテコスタル教会ムワンザホームクラフトセンター (現地公用語) PRIME MINISTER'S OFFICE, THE PENTECOSTAL CHURCH, MWANZA HOME CRAFT CENTRE			
	2) 住所: P.O. BOX 83, MWANZA, 電話: 068-570530		主要都市 ムワンザ市より7km 交通手段 バスで15分	
先	3) 事業内容及び予算 設立1987年、スタッフの人数 6名、年度予算 2,500,000Tsh ムワンザホームクラフトセンターは、全校生徒70名、男女共学、通学制、木工科と溶接科、 婦人子供服科の3コースがあり、訓練期間は2年間。授業料は年間 70,000Tsh/人で、独立採算 性により運営されており、運営資金獲得の為、センターで制作した製品を市場に出荷している。 政府や他の機関からの金銭的援助はない。			
	1) 要請理由 (目的) 教員の絶対数が不足している現状と、センター運営と教育実施の両立を目指して、ホランディアの技術と、運営に対するアドバイス等が求められている。			
要	2) 隊員の地位 (現地公用語) INSTRUCTOR (日本語) 溶接科教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 溶接科生徒30名を対象に、週40ピリオドの実習授業を担当する。 また授業で製作した製品を市場に売り込み、センターの運営費に当てている他、新しい製品のデザイン開発や、新たな市場開拓と資金獲得のための、具体的なアドバイスが求められている。授業での指導は、一般的基礎レベルが中心であるが、市場に出荷可能な製品を生産できるまでの、技術指導と教育を目標としている。			
概	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) 電気溶接機 2台、ガス溶接機等 (別添写真参照)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. YOHANA KACHEYE 専門高卒: 経験10年以上 溶接科主任教師・年齢: 40歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢16~26歳までの初心者	
要	7) 訓練すべき言語 スワヒリ語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ホランディアの配属) フィンランドの援助で設立されたが、現在援助等なし。			
条件	学歴、経験、資格: 専門学校卒 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨季11月~5月) 気温 ( 平均30℃位) 任地の人口 ( 人) 日用品: 価格 ( 高、普通、安)、品質 ( 高、普通、低) 物資 ( 豊富、普通、欠乏)			



# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年2月2日

調査者名 加藤眞佐美CC

要請番号 (146-99-002)

要請番号	要請内容	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	職種名 (日本語) 非破壊検査 (職種コード 241) (現地公用語) Non-Deatructive Testing	新規 1代目	1人	12年1次隊 以降
配 属 先 概 要	1.配属省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry			
	2.勤務先名 (日本語) 工業試験研究所 (現地公用語) ITRC (Industrial Testing and Reserch Center)			
	3.勤務先住所 ダマスカス市 ソマリーエ地区 P.O.Box 845 Damascus,Syria 主要都市 (ダマスカス市内) 交通手段 送迎バス			
	4.事業内容及び予算 ITRCは公的検査機関として外部から持ち込まれる工業製品の試験、検査を行っている。化学・電気・機械・土木・計測の部門があり、国営および民間企業への技術指導や学生を含めた技術講習会も開催している。			
要 請 先 概 要	1.要請理由 (目的) シリアにおいて溶接は需要のある重要な技術である。しかし技術や管理レベルが低く製品の質が悪い。ITRCでは溶接工のレベル向上を目指しており、溶接部門を新設した。そこで溶接工の育成を計画している。			
	2.隊員の地位 (日本語) 非破壊検査技師 (現地公用語) NDT			
	3.期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 c/pへの技術指導 (RT・UT・MT・PT法など) やテキスト作成など非破壊検査の技術指導を行う。 c/pと協力しながら講習会を開催し技術の定着とレベルアップを図る。			
	4.隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) X線装置・暗室・超音波探傷装置・Aスキャン・Bスキャン・ビデオプリンターブラックライト 極間式磁粉探傷装置・探触子各種・磁粉各種等			
要	5.カウンターパート (人数・学歴・経験・地位・年齢) Mr.Ahmad al Ahadab NDT課長 大卒	6.指導対象者のレベル・年齢 基礎・初級レベル 30~40才		
		7.訓練すべき言語 (アラビア語・英語)		
	8.外国の援助状況 (含む専門家・ボランティアの配置) 現在ITRCにおいて2名の協力隊員が活動している。特に外国からの援助はない。 20年前にUNDPによる機材援助があった。			
条 件	学歴・経験・資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 非破壊検査員 (NDI-2種以上) の実務経験			
生 活	生活環境 気候 大陸性乾燥気候 乾期: 4月~10月/雨期: 11月~3月 気温0℃~40℃位 任地の人口 約350万人 日用品 価格: 普通 品質: 普通 物資: 普通			

3/

## 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年8月10日

調査者名 合志 恭子

要請番号 (243-99-117)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 染色 (職種コード) 263	○新規 交替	1人	12年1次以降 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Dyeing			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 女性青年地域事業省 (現地公用語) Min. of Women, Youth, & Community Services			
	2) 勤務先名 (日本語) マラウイ身障者協議会 染色センター (現地公用語) Malawi Council for the Handicapped Tie & Die Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (Lilongwe) 市内から4km P.O. Box 821, Lilongwe 交通手段 ( ) 分			
	4) 事業内容および予算 マラウイ身障者協議会の染色センターでは、身障者の自立をめざし、絞り染めを中心とした紳士、婦人、子供服 (センターで製作した染めの生地を使用し、襟、そでくりにミシン刺繍を施すカフタンと呼ばれる形式の服、写真参照) の他、帽子、財布等の雑貨の製作、販売を行っている。 協議会の年間予算は、2,200,000クワチャ (約650万円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 染色全般に関する技術者が不足しているため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) デザイン監督補 (現地公用語) Assistant Designing Supervisor			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 隊員は、職人へ染色技術 (主に絞り染め、バティック) に対する支援、協力を行う。 現在、伝統的なモチーフの絞り染めを中心に作品を制作しているが、絞り、バティック共に、デザインの多様化が、課題となっている。絞りに詳しく、かつ、バティックにもある程度の経験のある技術者が求められている。作品製作全体に関して、スタッフと情報交換し、現状にあった改善を進める。作品製作全般にかかわることから、基本的な被服製作の経験も必要である。また、化学染料を主に使用し、木綿に染色しているが、草木染め等の安価な材料・染色技術の導入、また、ミシン刺繍のためのデザイン支援があることから、絵心のある人が望ましい。なお、同センターは予約注文を受け付けており、注文を期日までに仕上げる作品製作日程等の管理も期待されている。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 染料 (ドイツ製化学染料) 染色釜、ミシン、デザイン室等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 職人は、染め、縫製部門に約10名ずつ 年齢は、25才から45才くらいまで。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 技術レベルは中程度と思われる。 25才から50才程度	
			7) 訓練すべき言語 (英、チェワ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) British High Commission 等の援助により、設備を整えたが、98年3月以降、援助は受けていない。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 普通二輪免許 (小型)		
生活	生活環境: 気候 サバンナ (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約436千人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏) 電気、水道、電話の設備無し。			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年7月29日

調査者名 橋充広

山本るみ子

要請番号 (019-97102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 印刷 (職種コード) 270 (現地公用語) PERCHTAKAN	新規 交替 2代目	(男) 1人 女 人 不問 人	1年1次 絶対の場合 ○で囲む
配	1) 勤務先名 法務省・スカミスキン刑務所 (現地公用語) LAPAS KELAS 1 SUKAMISKIN			
属先	2) 住所 JL. Raya Sukamiskin No.114 主要都市(バンドン市内)から 8 km Bandung 40293 交通手段(バス)で 1 時間			
概要	3) 事業内容及び予算 当刑務所は1918年にオランダによって設立され、1924年より受刑者(男性)の収容を開始。刑務所は規模によりクラス分けされており、当刑務所はAクラス(重刑者)刑務所である。収容可能人員500名(97年7月現在529名収容)、職員124名(内訓練部門21名)。訓練部門は印刷・手工芸・造園・木工等。年間予算3億1千万ルピア。印刷部門の予算は7千5百万ルピア。			
要請	1) 要請理由(目的) 受刑者に対する職業訓練として印刷部門があるが、技術レベルが低く、指導できる技術者がいない。職員は印刷のセミナーを受けた経験はあるが、指導者としては未熟である。初代隊員が派遣され、職員及び受刑者に対する技術指導を実施してきた。職員の中から技術者を養成中であり、正しい印刷技術の定着とより一層の向上を目指し、継続要請に至った。			
	2) 隊員の地位(日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUKTUR			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 各省庁が使用する封筒・登録用紙・調査用紙等の印刷を行っている。以前はスミ又は単色であったが、最近では外部の一般業者からの注文に応じて多色刷りを行うこともあり、これらの印刷技術について、職員の技術力向上を図るとともに受刑者への技術指導も行う。また、受刑者は印刷機の使い方が荒く故障が多いため、印刷技術のみならず、印刷機の保守や修理に関する技術も求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) ハイテック A4菊版サイズ=2機、KOTA-A3=2機、リョービ A菊版=1機、(すべてユニバーサルワイヤー)、断裁機=2機、ピンマスタープリンター機=1機、IBMコンピューター=2機			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. Achdan, 印刷部門長, 他職員10名。 職員の内4名はジャカルタで3ヶ月のオフセット印刷のセミナーを受けた。 現在2名に印刷機操作指導中。		6) 指導対象者のレベル、年齢 技術レベルは個々によりばらつきがあるが一般的に未熟である。受刑者に対する指導も必要となる。 学歴及び年齢は一定していない。	
	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 海外からの援助は無い。			
条件	学歴、経験、資格 専門学校卒・実務経験4年以上・印刷機の修理メンテナンスができること。 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性			
生活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温(28℃位) *高地のため涼しい 任地の人口(160万人)・日用品: 価格(高い)普通・安い、品質(良い)普通(悪い) 物資(豊富)普通・欠乏			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

要請番号 (218-99107)

調査者名 岩本園子、渡辺次男

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジブティ国	(日本語) 印刷 (職種コード270)	新規 交 <del>替</del> 1代目	不問1人	12年1次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Imprimerie			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 通信・文化・郵政省 (現地公用語) Ministere de la Commnikation de la Culture des Postes rt des Telecommunication			
	2) 勤務先名 (日本語) ジブティ印刷局 (現地公用語) Imprimerie National de DJIBOUTI			
	3) 住所 BP 268 DJIBOUTI Tel 350163		主要都市 (ジブティ) から 2 km 交通手段 (徒 歩) で 20分	
	4) 事業内容及び予算 : 同省は、1999年4月に発足した新政権により、同年5月の省庁再編成にてスタートした。当初は公務の印刷物のみをと取り扱っていたが、1984年から、公務と民間両方からの受注により業務を行っている。業務内容は同国で週に4回発行される新聞印刷、政府機関発行印刷物、民間印刷物 (収入は国庫へ) 製本等を担当している。建物はサウジアラビアとジブティの共同で建てられ、現在、管理部門に6名、印刷技術者37名の43名の職員で構成されている。年間予算は1億FDJ (約7千万円)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) : 同印刷所は政府唯一の印刷施設で、職場環境は活気に満ちている。しかし機材は古く、現在でも活版印刷が行われている。1998年、12名のベテラン印刷職員が定年退職になり、交替に同数の新入職員を採用したが、予算難のために見習訓練なしに直接配属となったため、日々の業務に支障をきたしている。今般の隊員派遣締結により、印刷技術の改善と、職員の意識向上を図る活動を期待されて要請となる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 訓練指導員 (現地公用語) Foemateur			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 隊員は活版印刷機の他、古い機材を使用しているに印刷技術を向上させることができるか、同僚との連携しながら改善を図っていく。また、新人職員には日々の活動を通じながら、印刷技術の基礎知識、機材の取扱い、保守点検の手順等を伝授していく。所内はワンフロアに多数の職員が働くことから、積極性、協調性、勤勉な活動姿勢が特に求められる。(機材の多くは、本邦では姿を消した物なのでマニアには] 興味のある職場と思われる。)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) : IBMコンピュータ、HEIDELBERG印刷機、BOUZAED FRANCEのカメラの他印刷機材一式。			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) : Mr HASSAN YOUSOUF AHMED 40歳 (8年間の見習い、12年間の印刷経験あり。)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 : 18~55歳 全職員と共に活動	
			7) 訓練すべき言語 : (フランス) 語	
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : 1997年までフランス人のコーペラントが、職業訓練指導員としていたが、現在はなし。印刷職員の中には、フランスやドイツで研修を経験者もいる。			
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		実務経験	
生活環境: 気候 (亜熱帯性気候 暑季6月~9月 涼季10月~5月) 気温 (20~50℃位) 任地国の人口 (63万人) ・日用品: 価格 (高 <del>い</del> ・普通・安 <del>い</del> )、品質 (良 <del>い</del> ・普通・悪 <del>い</del> ) 物資 (豊 <del>富</del> ・普通・貧 <del>乏</del> )				

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 11年 8月 8日

調査者 内田 恭男/青塚 茂樹

要請番号(205-99103)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 製版 (職種コード 273) (現地公用語) Plate Making	( ) 新 (○) 交 2代目	1人	12年2次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Ministry of Presidential Affairs and Public Administration			
	2) 勤務先名 (日本語) 政府印刷出版局 (現地公用語) Department of Government Printing and Publishing Service			
	3) 勤務先住所 Private Mail Bag 0081 主要都市 (ハボロネ ) から Km Gaborone 交通手段 ( 市内 ) で 時間			
	4) 事業内容および予算; 政府が発行する新聞や教育書を始め、名刺、官報、広報誌等政府の発行する出版物全ての印刷と配布、販売を受け持つ。年間予算は3千万プラ。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 政府関連出版物の作成にあたりコンピューターのDTPを使用して作成した版下を用いて、校正、刷版、印刷等入稿から出版までの全過程をおもに行なっているが、これらを総合的に把握できる人材がいない。このため、一連の作業を効率よく実施するためには、機器に関する使用説明、有効利用方法等の知識をもった人材を育成し、作業の効率化を計る必要がある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Technical Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 主に製版部門で活動するため、製版カメラによる線画撮りおよび網撮りや、網点に関する知識を用いて作業の効率化をはかることを求められている。また、隣接するコンピュータ部門に設置されたイメージセッターの取り扱い方法やDTP等に関する一般的な印刷知識も必要となる。平面スキャナー、自動現像機のメンテナンス知識があれば、なお望ましい。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 大日本スクリーンコンパニカ、大日本スクリーン製自動現像機、大日本スクリーン製イメージセッターDT3100、コモドル製カメラ			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) Technical Officer等5名 (短大・専門学校卒、5~20年の経験、30~52才)	6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 基礎知識は十分に有している。その他5)に同じ		
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) 特になし				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			実務経験5年 大卒
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) 気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 ( 良い・○普通・悪い) 物資 (○豊富・普通・欠乏) ・任地の人口 (15万人)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成11年 2月 1日  
 調査者名 村上直子、記入 川崎調整員

要請番号 (131-99005)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 製本 (職種コード274)	新規 交 替 2代目	男 <del>六</del> 女 <del>六</del> 不問 1人	12年 1次以降
	(現地公用語) Reliure			
配 属 先 概 要	1)配属先省庁名 (日本語) 文化省 国立総合古文書図書館 (現地公用語) Ministere des Affaires Culturelle. Bibliotheque Generale et Archives			
	2)勤務先名 (日本語) 製本課 (現地公用語) Service de la Reliure			
	3)住 所 5.Avenue Ibn Batouta BP1003		主要都市 ( ラバト) から 0、0km 交通手段 ( ) で 0:00時間	
	4)事業内容及び予算: イスラム教に関する古文書、フランス植民地時代からの古書・政治文献・治政文書の保存と一般への公開が同図書館の事業である。近代以前の文献はほとんどアラブ文字で書かれており、美術的価値も高い。しかしながら国立図書館全体での年間予算は人件費・設備費合わせて約350万DH。修復・複写事業には外国からの機材供与があるが活用が不十分で、それを使つての修復・保存作業も質が低い。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的): 同図書館では、隣接する国立大学生の利用を中心として、アラブ文字古文書・近代歴史文献・一般図書を開示している。他方それらの歴史的遺産の修復・保存も行っているが、隣接する修復センターにはドイツ・スペイン等の機材支援のみが大量に入り、実際の修復作業内容の質は低い。製本課には特に外国からの支援もなく、装丁のための材料にも事欠く予算状況ではあるが、豊富な経験を持った2名のカウンターパートと協力して、少ない予算を有効に利用し、少しでも効率良く修復・保存作業が行えるよう、作業管理を協同して行うべく、協力隊員の派遣を希望している。			
	2)隊員の地位 (日本語) 製本技術者		(現地公用語) Techniciende Reliure	
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 放置されたままの古新聞・古文献や、修復された古文書を、主に手作業で一つ一つ製本して行く。閲覧に供しやすいようハードカバーを付けたり、閲覧資料の簡易補修も行っているが、製本の対象はほとんどが印刷物である。これらの作業は将来への保存も念頭において行われるべきだが、予算不足と粗悪な材料により十分な内容とはなっていない。この作業のために製本の実務経験、特に図書館製本の経験があることが望ましい。職員の一人はかなりの経験を積んだ職人であるが、マンネリ化した作業のため、専門的作業については関心が薄く、多くの作業領域での協力活動が望まれる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと): 約40平米の作業場には手動押し切り機1台、手動裁断機1台、手動プレス機1台、手動耳出し用プレス機1台がある。将来、隊員支援経費で電動裁断機を購入予定。			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 経理役: M.ELAISSI 予算上の責任者 技術者: 男性55歳 学歴不明 印刷経験28年 製本経験4年 技術者: 男性39歳 高卒程度 製本経験18年		6)指導対象者の技術レベル、年齢: 経験豊富な技術者2名が協力活動対象者となる。		7)訓練すべき言語: (フランス ) 語
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): 同製本課に関しては、現在まで特に外国の援助は受けていない。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		手作業による製本の実務経験	
生 活	生活環境: 気候(半乾燥気候 乾季 4月~10月 雨期11月~ 3月)・気温(10~37℃位) 任地の人口(71万人)・日用品: 価格(高価・普通・安価)・品質(良・普通・悪) 物資(豊富・普通・乏)			

24

募集資料用

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年8月15日  
調査者名 加藤真佐美CC

要請番号 14699113

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 製本 (職種コード 274)	新規 1代目	1人	12年1次隊 以降
	(現地公用語) Renovation			

配属 1.配属省庁名 (日本語) 文化省 考古博物館総局  
(現地公用語) Ministry of culture General Directorate of Antiquitiy

2.勤務先名 (日本語) ダマスカス歴史文書館  
(現地公用語) Historical Documents Center of Damascus

先概 3.勤務先住所 ダマスカス市  
サルジャ地区

要 4.事業内容及び予算  
文書館は、シリアに関する歴史文書や新聞・写真などの収集・保存と研究者や歴史家への資料閲覧サービスをおこなっている。資料総数は500万点といわれ、諸国はもとより、欧米や日本からも研究者が訪問している。

要 1.要請理由(目的)  
文書館には17世紀から現代に至る公文書・私文書が保存されているが保存状態が悪く古文書の傷みが激しい。貴重な資料であるため、早急に適正な整理・複製をおこない、保存状態の改良を進めることが必要である。当国には適正な技術者が不在であるため、協力隊員の要請があった。

請 2.隊員の地位  
(日本語) 製本・修繕技術者 (現地公用語) Renovator

先 3.期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
文書館に保存されている資料の整理・複製・修理を手作業でおこなう。  
アラビア語の古文書に関する業務のため、ある程度アラビア語の知識や古文書に関する知識があることが望ましい。  
古文書の整理・複製・修理には特殊な技術が必要であるため、ある程度アラビア語の知識のある人や図書の整理の基本的な知識のある人が、補充研修等で必要な技術を身につけて赴任することが望ましい。

概 4.隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと)

要 5.カウンターパート(人数・学歴・経歴・地位・年齢) 各部門の文書担当者5名 (2名が大卒・他は専門学校卒、または高卒)	6.指導対象者のレベル・年齢 20歳代~40歳代の館員
	7.訓練すべき言語 アラビア語

8.外国の援助状況(含む専門家・ボランティアの配置)  
1997年にフランス・アラブ学研究所との合意により、文書館所蔵のシリア法廷文書台帳(約2500冊)の目録出版計画が発足し、現在実施中である。

条件 学歴・経歴・資格(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境  
気候 大陸性乾燥気候 乾期:4月~10月/雨期:11月~3月 気温0℃~40℃位  
任地の人口 約350万人  
日用品 価格:普通 品質:普通 物資:普通

JICA